Sound Laboratory
ZOOM®

Guitar Effects & Amp Simulator

G3/G3X

オペレーションマニュアル

このたびは、ZOOM G3/G3X（以下G3/G3Xと呼びます）をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
G3/G3Xの機能を十分に理解し、末永くご愛用いただくためにも、このマニュアルをよくお読みくださるようお願い致します。
なお、この取扱説明書はお手元に保存し、必要に応じてご覧ください。

目次

安全上の注意／使用上の注意……………… 2
はじめに……………………………………… 3
用語について………………………………… 3
各部の名称…………………………………… 4
電源を入れる………………………………… 6
エフェクトを調節する……………………… 8
パッチを選択する…………………………12
パッチを保存する…………………………14
パッチ固有のパラメーターを設定する……16
各種設定を変更する………………………20
チューナーを使う…………………………26
リズムを使う………………………………28
ルーパーを使う……………………………30
オーディオインターフェースとして利用する…36
エクスプレッションペダルを調節する……37
ファームウェアアップデートの方法について…38
G3/G3Xを工場出荷時の設定に戻す…39
エフェクトタイプとパラメーター…………40
故障かな？と思う前に……………………58
仕　様………………………………………59
リズムリスト………………………………59

© 株式会社 ズーム
本マニュアルの一部または全部を無断で複製／転載することを禁じます。

安全上の注意／使用上の注意

安全上の注意

このオペレーションマニュアルでは、誤った取り扱いによる事故を未然に防ぐための注意事項を、マークを付けて表示しています。マークの意味は次の通りです。

⚠ 警告	「死亡や重症を負うおそれがある内容」です。
⚠ 注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

図記号の例

!	「実行しなければならない（強制）内容」です。
⊘	「してはいけない（禁止）内容」です。

⚠ 警告

ACアダプターによる駆動

- ACアダプターは、必ずZOOM AD-16を使用する。
- コンセントや配線器具の定格を超える使い方や交流100V以外では使用しない。
AC100Vと異なる電源電圧の地域（たとえば国外）で使用する場合は、必ずZOOM製品取り扱い店に相談して適切なACアダプターを使用する。

乾電池による駆動

- 市販の1.5V単三乾電池（アルカリ電池または、ニッケル水素蓄電池）×4を使用する。
- 乾電池の注意表示をよく見て使用する。
- 使用するときは、必ず電池カバーを閉める。

改造について

- ケースの開封や改造を加えない。

⚠ 注意

製品の取り扱いについて

- 落としたり、ぶつけたり、無理な力を加えない。
- 異物や液体を入れないように注意する。

使用環境について

- 温度が極端に高いところや低いところでは使わない。
- 暖房機やコンロなど熱源の近くでは使わない。
- 湿度が極端に高いところや水滴のかかるところでは使わない。
- 振動の多いところでは使わない。
- 砂やほこりの多いところでは使わない。

ACアダプターの取り扱いについて

- 電源プラグをコンセントから抜くときは、必ずプラグを持って抜く。
- 長期間使用しないときや雷がなっているときは、電源プラグをコンセントから抜く。

乾電池の取り扱いについて

- 電池の＋、－極を正しく装着する。
- 指定の電池を使う。
新しい電池と古い電池、銘柄や種類の違う電池を同時に使用しない。
- 長期間使用しないときは、乾電池を取り外す。
液漏れが発生したときは、電池ケース内や電池端子に付いた液をよく拭き取る。

接続ケーブルと入出力ジャックについて

- ケーブルを接続するときは、各機器の電源スイッチを必ずオフにしてから接続する。
- 移動するときは、必ずすべての接続ケーブルとACアダプターを抜いてから移動する。

音量について

- 大音量で長時間使用しない。

使用上の注意

他の電気機器への影響について

G3/G3Xは、安全性を考慮して本体からの電波放出および外部からの電波干渉を極力抑えております。しかし、電波干渉を非常に受けやすい機器や極端に強い電波を放出する機器の周囲に設置すると影響が出る場合があります。そのような場合は、G3/G3Xと影響する機器とを十分に距離を置いて設置してください。デジタル制御の電子機器では、G3/G3Xも含めて、電波障害による誤動作やデータの破損、消失など思わぬ事故が発生しかねません。注意してください。

お手入れについて

パネルが汚れたときは、柔らかい布で乾拭きしてください。それでも汚れが落ちない場合は、湿らせた布をよくしぼって拭いてください。クレンザー、ワックスおよびアルコール、ベンジン、シンナーなどの溶剤は絶対に使用しないでください。

故障について

故障したり異常が発生した場合は、すぐにACアダプターを抜いて電源を切り、他の接続ケーブル類もはずしてください。「製品の型番」「製造番号」「故障、異常の具体的な症状」「お客様のお名前、ご住所、お電話番号」をお買い上げの販売店またはズームサービスまで連絡してください。

著作権について

◎Windows® / Windows Vista® / Windows® 7はMicrosoft® 社の商標または登録商標です。◎Macintosh® / Mac OS® は、Apple Inc.の商標または登録商標です。◎文中のその他の製品名、登録商標、会社名は、それぞれの会社に帰属します。

＊文中のすべての商標および登録商標は、それらの識別のみを目的として記載されており、各所有者の著作権を侵害する意図はありません。

はじめに

6エフェクト同時使用

同時に6つのエフェクトを自由に選択、配列して使用可能。使用中のエフェクトを即座に表示できるスクロールキーを新搭載しました。

コンパクトエフェクターそのままの操作感

表示される3つのエフェクトそれぞれにパラメーターノブ、フットスイッチを持ち、直感的にエフェクトを操作することができます。

リアルなアンプモデリング

新しいDSP「ZFX-IV」を使い、真空管アンプの倍音成分豊かな歪みとコンプレッション感を忠実に再現しました。
緻密に作り上げたモデリングサウンドはピッキングのダイナミクスや、ギターのボリュームコントロールに素早く反応します。

多彩なエフェクトタイプと自由な組み合わせ

100を超えるエフェクトタイプを搭載し、それらを自由に組み合わせることができます。

リズムと同期可能なルーパー機能

リズムと同期可能なルーパー機能を搭載し、最大40秒のループフレーズを録音することができます。

Edit&Shareに対応

パッチのバックアップやドラッグ＆ドロップでの並べ替えが可能な、パソコン用エディタライブラリアンEdit&Shareに対応しています。
Edit&Shareの詳しい情報はZOOMのWEBサイト（http://www.zoom.co.jp/）を確認してください。

用語について

パッチ

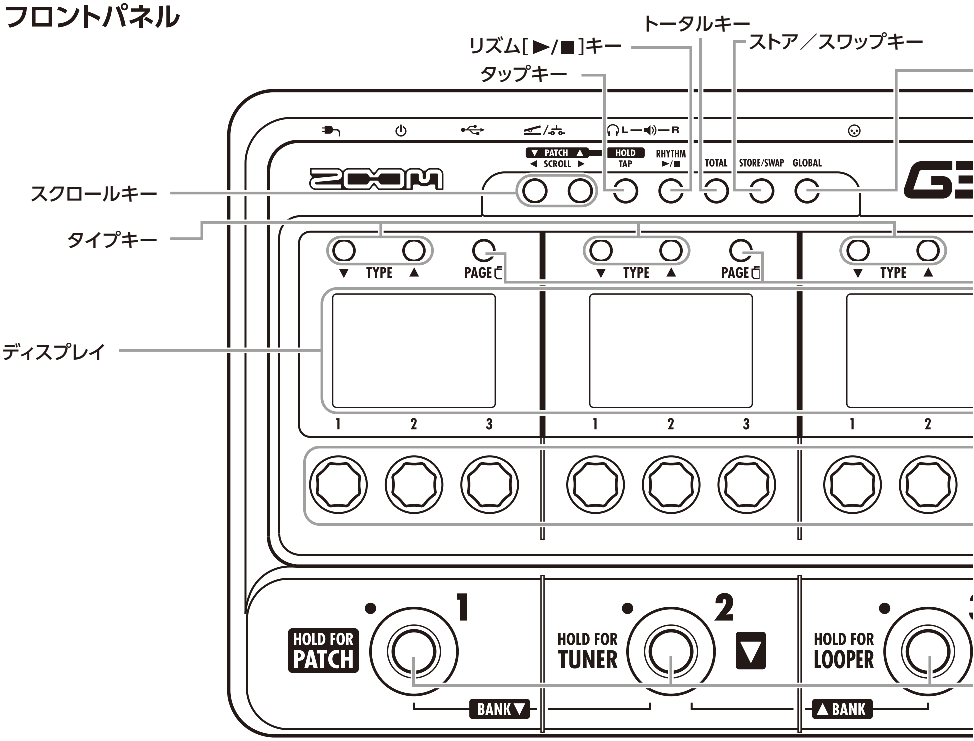
エフェクトのオン／オフやパラメーターの設定値を記憶したものをパッチと呼びます。
エフェクトの呼び出しや保存はパッチ単位で行います。G3/G3Xは100パッチまで保存できます。

バンク

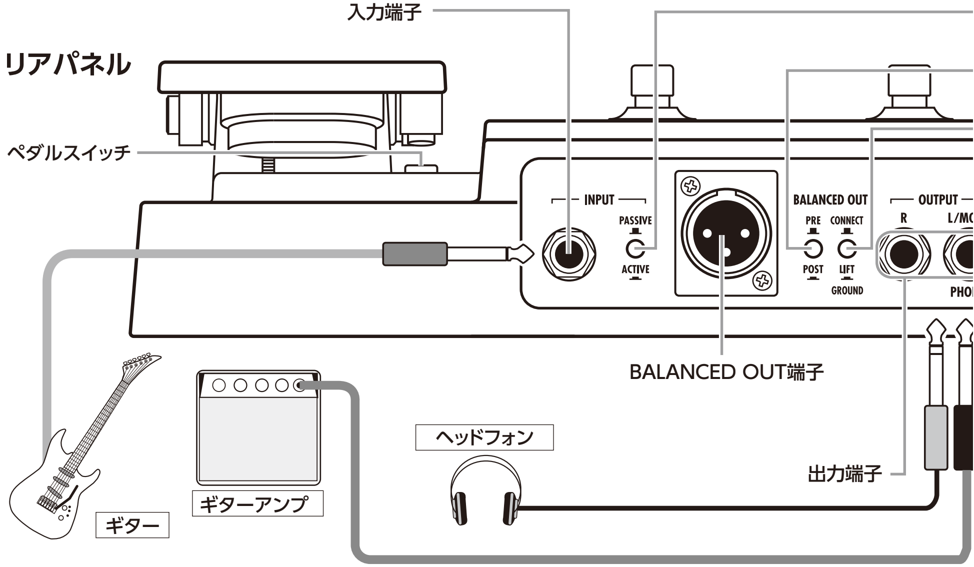
10パッチをひとまとめにしたものを"バンク"と呼びます。
バンクはA～Jまでの10バンクあります。

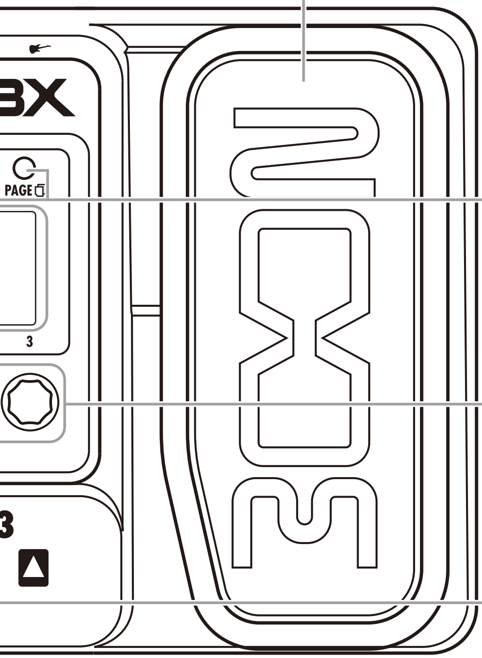
各部の名称

フロントパネル



リアパネル





グローバルキー

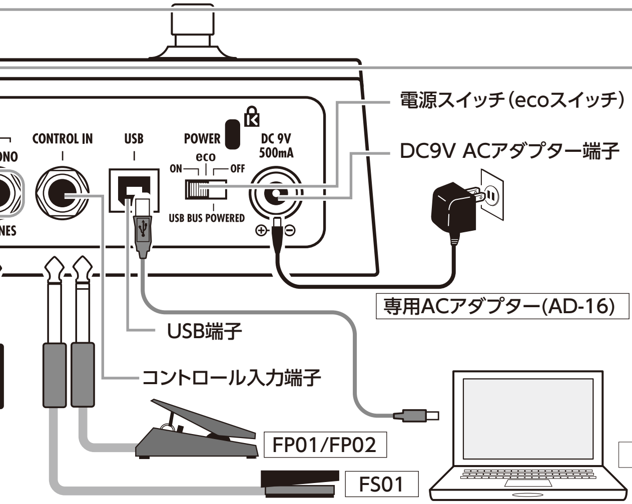
エクスプレッションペダル
(G3Xのみ)

ページキー

パラメーターノブ1〜3
(操作説明中では、
1 2 3
のように表します)

フットスイッチ1〜3

ACTIVE/PASSIVEスイッチ
G3/G3Xの入力特性を設定するスイッチです。
G3/G3Xの前にエフェクターを接続する場合やアクティブのピックアップを搭載しているギターを使用する場合は"ACTIVE"(押し下げた状態)にしてください。
パッシブのピックアップを搭載したギターを接続する場合は"PASSIVE"(押し上げた状態)にしてください。



PRE/POSTスイッチ
BALANCED OUT端子から出力される信号の送出位置を選ぶスイッチです。
"POST"(押し下げた状態)ではエフェクト通過後、"PRE"(押し上げた状態)ではエフェクト通過前の信号が出力されます。

電源スイッチ(ecoスイッチ)

DC9V ACアダプター端子

GROUNDスイッチ
BALANCED OUT端子のグランドへの接続/解除を切り替えるスイッチです。"LIFT"(押し下げた状態)では、グランドピンが信号経路から切り離され、"CONNECT"(押し上げた状態)ではグランドピンがグランドに接地します。

専用ACアダプター(AD-16)

USB端子

コントロール入力端子

FP01/FP02

FS01

パソコン

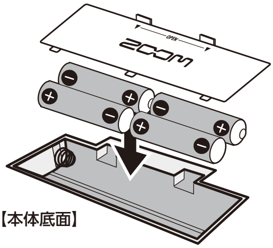
電源を入れる

電源を入れるには

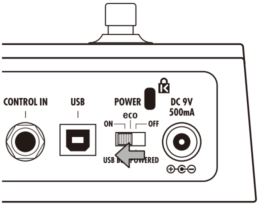
- アンプの音量を最小にする。

■ 電池を使用する場合

電池ボックスに電池を入れ、電源スイッチを“ON”にする。

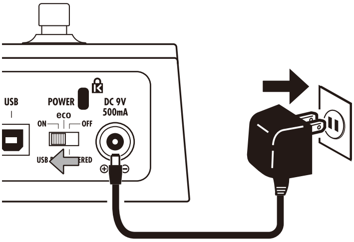


【本体底面】



■ ACアダプターを使用する場合

ACアダプターを接続してから、電源スイッチを“ON”にする。



- アンプの電源を入れ、音量を上げる。

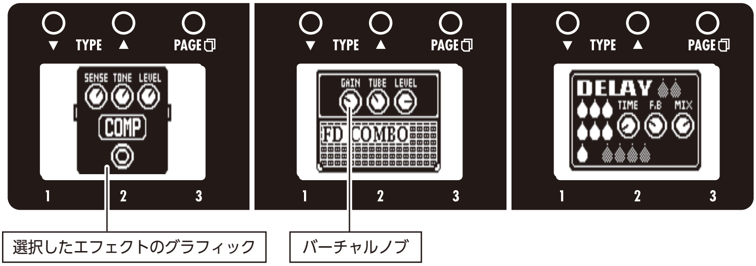
電源スイッチ“eco”について

約25分間操作がない場合、スタンバイに移行します。

ギターからの入力信号があれば、スタンバイには移行しません。

ディスプレイ情報

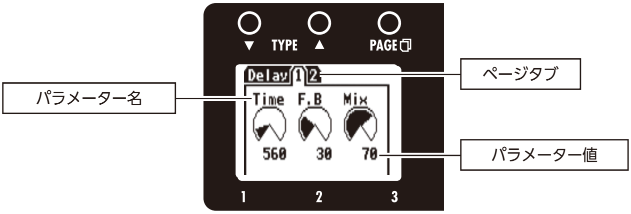
■ ホーム画面：現在のパッチを表示



HINT

- バーチャルノブは現在のパラメーター値を表示します。

■ エディット画面：編集中のパラメーターを表示

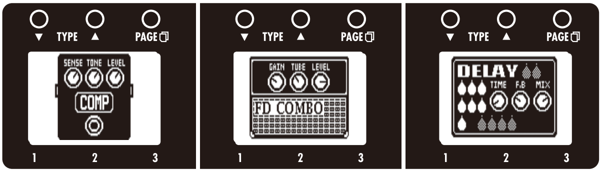


HINT

- 編集可能なパラメーターが4つ以上ある場合、ページタブが複数表示されます。

エフェクトを調節する

ホーム画面が表示されていることを確認する。

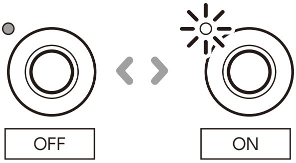


1 エフェクトのONとOFFを切り替えるには

-

を押す。

- エフェクトのON/OFFが切り替わる。



NOTE

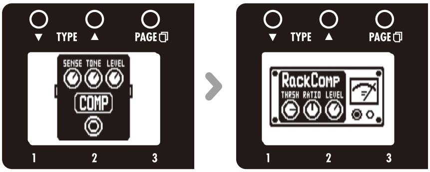
- 各エフェクトのLEDが点灯している場合、ディスプレイに表示されているエフェクトがONになります。
- 各エフェクトのLEDが消灯している場合、ディスプレイに表示されているエフェクトがOFFになります。

2 エフェクトタイプを選択するには

・

を押す。

・エフェクトタイプが変更される。



HINT

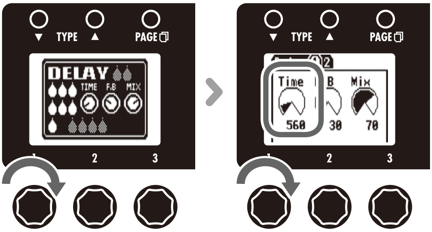
- エフェクトタイプ／パラメーターについては、P40以降を参照してください。
- グローバルメニューのオートセーブ機能が"ON"の場合、エディットした内容は自動的に保存されます。(→P24)

3 パラメーターを調節するには

・

を回す。

・エディット画面が開き、パラメーターがエディットされる。



NOTE

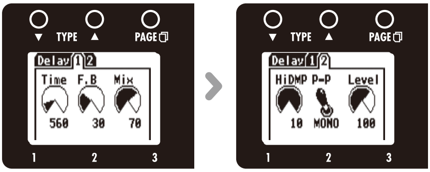
- TimeやRateなどのエフェクトパラメーターで音符マークを選択すると、テンポに同期させることができます。

エフェクトを調節する

4 ページを変更するには

- PAGE を押す。

- 次のページが開く。



エフェクトの処理量制限について

G3/G3Xは6つのエフェクトを自由に組み合わせることができますが、大きな処理量を必要とするエフェクトタイプ(アンプモデルなど)を組み合わせると、処理の限界を超えることがあります。その場合、"DSP Full!"と表示され、エフェクトがバイパス状態になります。いずれかのエフェクトタイプを変えるか"THRU"を選択することにより、この状態を回避できます。

NOTE

- 各エフェクトはON/OFFに関係なく同じ処理量を必要とします。

HINT

- PAGE を1秒間長押しすることで、エフェクト処理を行わない"THRU"にジャンプすることができます。

5 エフェクトの表示をスクロールするには

・◄ SCROLL ► を押す。

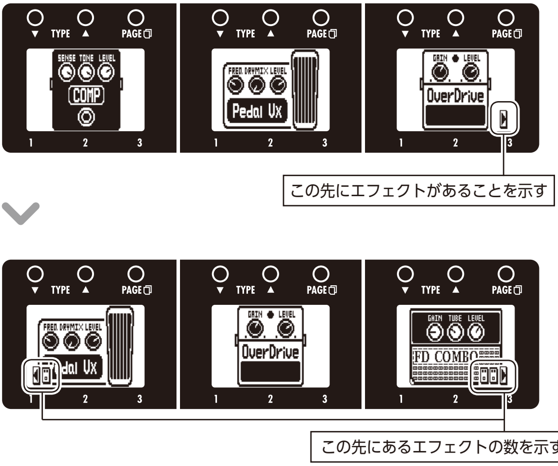
HINT

フットスイッチでもスクロールできます。

•左：1 と 2 を同時に押す。

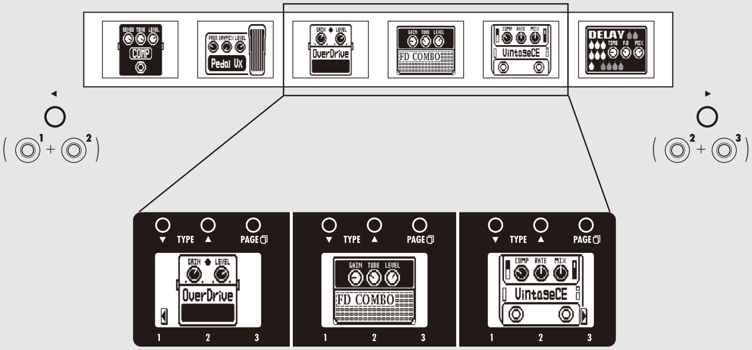
•右：2 と 3 を同時に押す。

例：► を押した場合



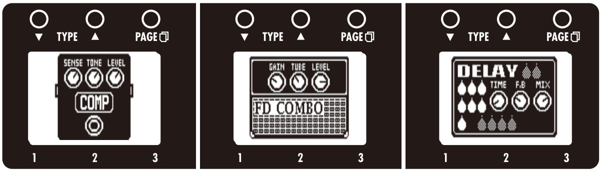
エフェクトのスクロールについて

G3/G3Xでは、一度に6つのエフェクトを並べて使用できます。ディスプレイには、そのうち3つが表示されますが、スクロールによって表示位置を移動し、隠れているエフェクトを表示することができます。



パッチを選択する

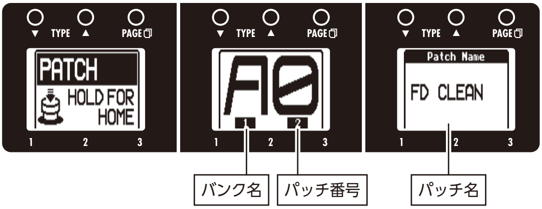
ホーム画面が表示されていることを確認する。



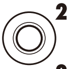
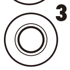
1 パッチの選択機能を有効にするには

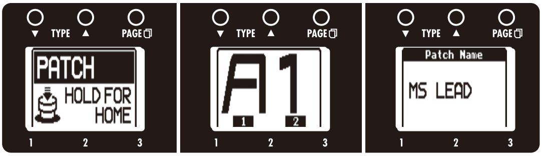
- を1秒間長押しする。

- 画面にはパッチのバンク名、パッチ番号、パッチ名が表示される。



2 パッチを変更するには

- 前のパッチを選択するには、  を押す。
- 次のパッチを選択するには、  を押す。
- 中央のエフェクトの を回す。
- パッチ番号とパッチ名が変更される。



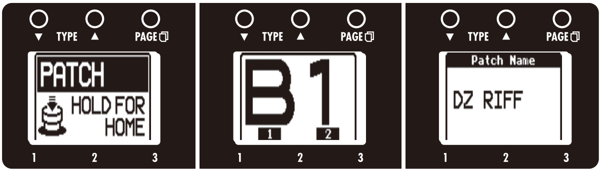
HINT

- TAP ○を押しながら ◄ SCROLL ► ○ ○ を押しても、パッチを変更することができます。

3 バンクを変更するには

- 前のバンクを選択するには、 と を同時に押す。
- 次のバンクを選択するには、 と を同時に押す。
- 中央のエフェクトの を回す。

- パッチのバンク名とパッチ名が変更される。

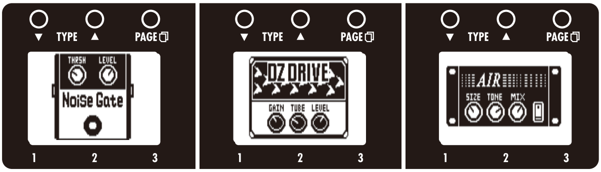


NOTE

- 2つのフットスイッチを同時に踏むとき、一瞬先に踏んだフットスイッチに反応して音色が変化してしまうことがありますので、切り替え時に音を出さないように注意してください。

4 ホーム画面に戻るには

- を1秒間長押しする。



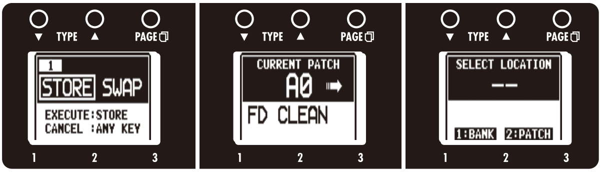
パッチを保存する

オートセーブ機能が“ON”の場合、パラメーター調整後、設定は自動的に保存される。

1 パッチを保存／入れ替えするには

- STORE/SWAP を押す。

- STORE/SWAP が点滅し、以下のような画面が表示される。

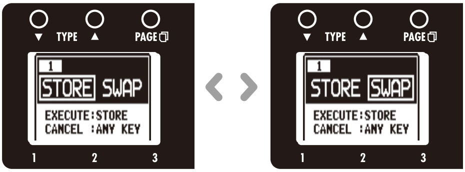


選択中のパッチ　保存／入れ替え先のパッチ

2 保存と入れ替えのどちらを行うか選択するには

- 左側のエフェクトの 1 を回す。

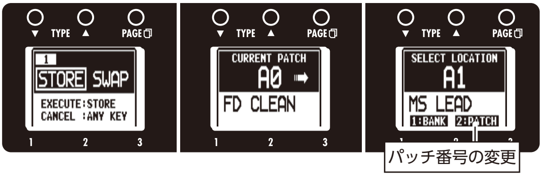
保存　入れ替え



3 保存／入れ替え先のパッチを選択するには

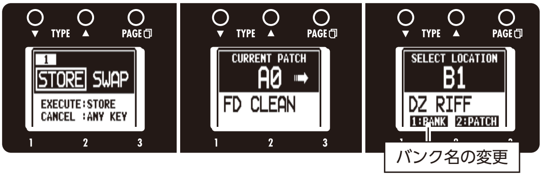
■ 保存／入れ替え先のパッチ番号を変更するには

- 右側のエフェクトの 2 を回す。



■ 保存／入れ替え先のバンク名を変更するには

- 右側のエフェクトの 1 を回す。



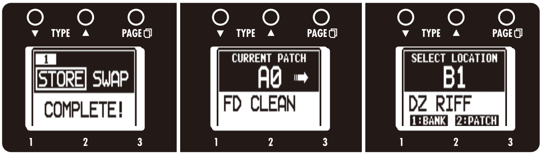
NOTE

- グローバルメニューのオートセーブ機能が“ON”の場合、現在選択中のパッチを保存先に選択することはできません。

4 パッチの保存／入れ替えを実行するには

- STORE/SWAP を押す。

- 画面に“COMPLETE!”と表示され、保存／入れ替え先のパッチに移動する。



HINT

- キャンセルするには、STORE/SWAP 以外のキーを押します。

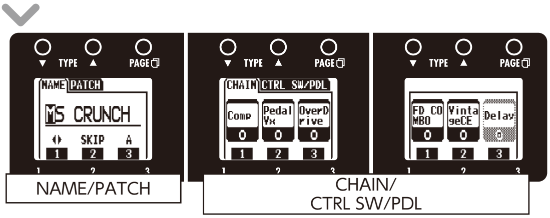
パッチ固有のパラメーターを設定する

1 トータルメニューを有効にするには

- TOTAL を押す。

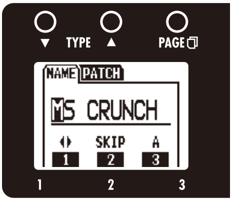
NOTE

- トータルパラメーターで行う設定は、パッチごとに保存されます。



2 パッチ名を変更するには

- 左側のエフェクトの 1 、2 、3 を回す。



1 ：カーソルを移動するには、1 を回す。

SKIP 2 ：文字／記号の種類を変更するには、2 を回す。

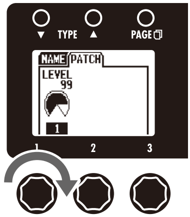
A 3 ：文字を変更するには、3 を回す。

NOTE

- 使用可能な文字／記号は次の通りです。
  ! # $ % & ' () +, -. ; = @ [] ^ _ ` { } ˜A–Z, a–z, 0–9, (space)

3 パッチレベルを調節するには

- 左側のエフェクトの PAGE を押し、1 を回す。



NOTE

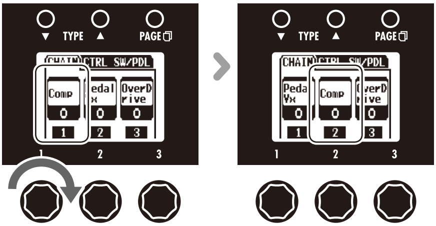
- 設定範囲は0 ～ 120です。

HINT

- すべてのパッチに共通の音量は、マスターレベルで調節します。
  (→P20)

4 エフェクトを並べ替えるには

- 中央と右側のエフェクトの 1 、2 、3 を回して、エフェクトを並べ替える。



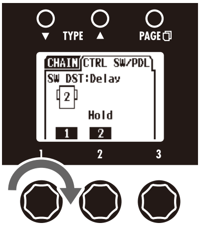
HINT

- OFFのエフェクトは、グレーアウト表示されます。

5 オプションのフットスイッチを設定するには

- 中央のエフェクトの PAGE を押し、1 を回す。

- エフェクトの割り当て可能な機能が表示される。



HINT

- BYPASS/MUTE：バイパス／ミュート状態への移行を設定する。
- TAP TEMPO：フットスイッチを繰り返し踏む間隔に合わせて、リズムやルーパー、エフェクトのテンポを設定する。
- NO ASSIGN：フットスイッチに機能を割り当てない。
- 選択したパラメーターに機能が複数ある場合は、さらに 2 で選択します。

NOTE

- 設定した機能を利用するときは、対応するエフェクトをONにしておく必要があります。
- エフェクトの割り当て可能な機能は、「エフェクトタイプとパラメーター」を参照してください。
- G3XにFP01/FP02を接続した場合、ボリュームペダルとして使用できます。

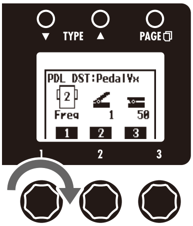
6 エクスプレッションペダルを設定するには

G3Xの内蔵エクスプレッションペダル、またはG3にオプションの外付けエクスプレッションペダル(FP01/FP02)を接続すれば、音量やエフェクトのパラメーターをリアルタイムにコントロールできる。

■ コントロールするパラメーターを選択するには

- 中央のエフェクトの PAGE を押し、右側のエフェクトの 1 を回す。

- 右側のディスプレイに、エフェクトの割り当て可能なパラメーターが表示される。



NOTE

- AUTO ASSIGNで、オートアサイン対応のエフェクトタイプが複数、選択されている場合は、それらのパラメーターが同時にすべて割り当てられます。
- 割り当て可能なパラメーターについては、「エフェクトタイプとパラメーター」を参照してください。

HINT

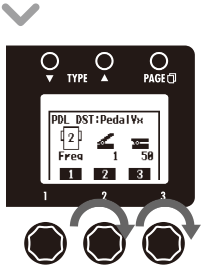
- INPUT VOL:入力レベルをコントロールする。
- OUTPUT VOL:出力レベルをコントロールする。(リズム、ルーパーの音量は変化しない)
- AUTO ASSIGN:オートアサイン対応のエフェクトタイプが選択されている場合、それに応じたパラメーターが自動的に割り当てられる。

対応エフェクトタイプ	パラメーター
PedalVx	Freq
PedalCry	Freq
TheVibe	Speed
PDL Pitch	Bend
PDL MnPitch	Bend

- NO ASSIGN:エクスプレッションペダルに機能を割り当てない。
- エクスプレッションペダルに割り当てられたエフェクトは、エクスプレッションペダル先端のスイッチでON/OFFすることができます。

■ 可変範囲を設定するには

- 右側のエフェクトの 2 (最小値)、3 (最大値)を回す。



HINT

- 最小値を最大値より大きな値にすることも可能です。この場合ペダルを踏み込んだときに効果が最小になり、ペダルを戻したときに効果が最大になります。
- AUTO ASSIGNの場合は、自動的にパラメーターの最小値と最大値が設定され、変更できません。

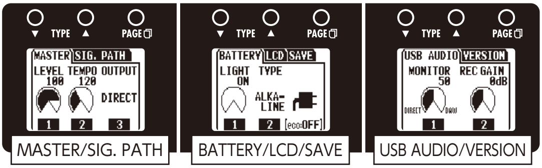
7 トータルメニューを終了するには

- TOTAL を押す。

各種設定を変更する

1 グローバルメニューを有効にするには

・ を押す。

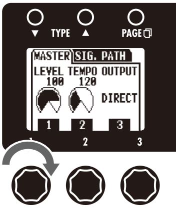


NOTE

・グローバルパラメーターで行う設定はすべてのパッチで共有されます。

2 マスターレベルを調節するには

・左側のエフェクトの を回す。



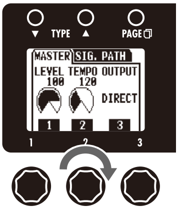
NOTE

・設定範囲は0 ~ 120です。

3 マスターテンポを設定するには

・左側のエフェクトの

を回す。



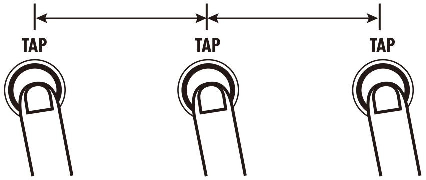
NOTE

- 設定範囲は40 ～ 250です。
- ここで設定したテンポは各エフェクト･リズム･ルーパーで共有されます。

■ タップによってテンポを設定するには

・

を目的のテンポで2回以上押す。



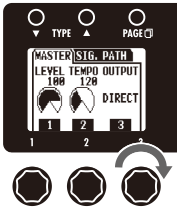
HINT

- 別売りのフットスイッチ(FS01)を使って、テンポを設定することも可能です。(→P17)

4 接続する機器を選択するには

・左側のエフェクトの

を回す。

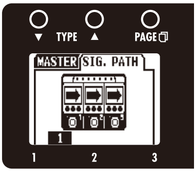


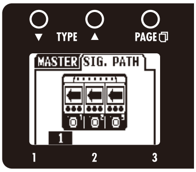
パラメーター値	解説
DIRECT	ヘッドフォン・モニタースピーカーに接続する場合
COMBO FRONT	一般的なコンボアンプのインプットに接続する場合
STACK FRONT	一般的なスタックアンプのインプットに接続する場合
COMBO POWER AMP	一般的なコンボアンプのリターンに接続する場合
STACK POWER AMP	一般的なスタックアンプのリターンに接続する場合

5 信号が流れる方向を選択するには

- 左側のエフェクトの を押す。

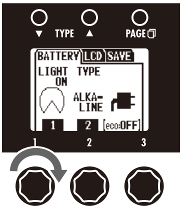
- を回して、信号が流れる方向を設定する。





6 バックライトが暗くなるまでの時間を設定するには

- 中央のエフェクトの を回す。



NOTE

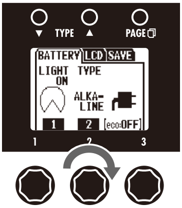
- 設定範囲は ON、1 ～ 30秒です。

HINT

- バックライトを暗くすることで消費電力を抑えることができます。

7 電池の種類を選択するには

- 中央のエフェクトの 2 を回して、電池の種類をアルカリ乾電池(ALKALINE)またはニッケル水素蓄電池(Ni-MH)から選択する。



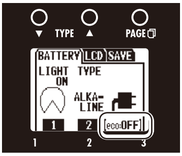
- : 電池での動作を表す。
- : アダプターでの動作を表す。
- : USBバスパワーでの動作を表す。

NOTE

- 電池の残量表示を正確にするために、使用する電池の種類を正しく設定してください。

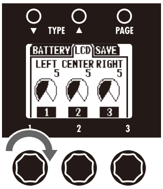
8 ecoモードの状態を確認するには

- 電池の種類の右下には、ecoモードのON/OFFが表示される。



9 ディスプレイのコントラストを調節するには

- 中央のエフェクトの PAGE を押す。
- 中央のエフェクトの 1 、 2 、 3 を回す。

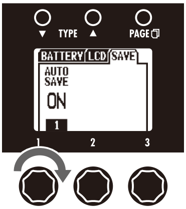


- 1 : 左側のディスプレイ
- 2 : 中央のディスプレイ
- 3 : 右側のディスプレイ

NEXT >>>

10 オートセーブ機能を設定するには

- 中央のエフェクトの PAGE を押す。
- 中央のエフェクトの 1 を回す。

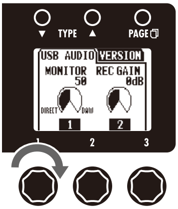


HINT

- ON:パッチの変更は自動的に保存されます。
- OFF:保存操作を行うまでパッチの変更は保存されません。(→P14)

11 USBオーディオのモニタリングバランスを調節するには

- 右側のエフェクトの 1 を回す。

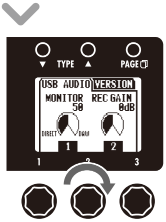


NOTE

- DAWソフト(パソコン)からの出力信号とダイレクトモニタリングのバランスを調整します。
- 設定範囲は0 ~ 100です。
- 0でダイレクト信号のみ、100でDAWソフト(パソコン)からの出力信号のみになります。

12 録音レベルを調節するには

- 右側のエフェクトの 2 を回す。

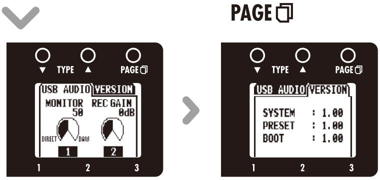


NOTE

- DAWソフト(パソコン)へ送る音量を調節します。
- 設定範囲は-6dB ～ +6dBです。

13 ファームウェアバージョンを表示するには

- 右側のエフェクトの PAGE を押す。



HINT

- ZOOMのWEBサイト(http://www.zoom.co.jp)で最新のファームウェアを確認してください。

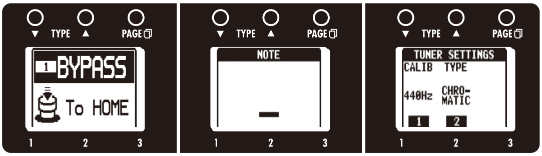
14 グローバルメニューを終了するには

- GLOBAL を押す。

チューナーを使う

1 チューナーを有効にするには

- を1秒間長押しする。

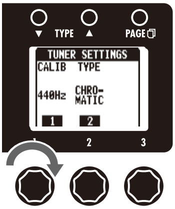


NOTE

- 左側のエフェクトの を回すと、BYPASSとMUTEを切り替えることができます。

2 チューナーの基準ピッチを変更するには

- 右側のエフェクトの を回す。

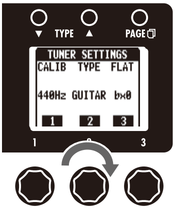


NOTE

- 基準ピッチは中央A=435Hz 〜 445Hzの範囲で調節できます。
- 基準ピッチは、電源を切っても記憶されます。

3 チューナータイプを変更するには

- 右側のエフェクトの を回す。



CHROMATIC

最寄りの音名(半音単位)と、その音名からどの程度ずれているかを表示します。

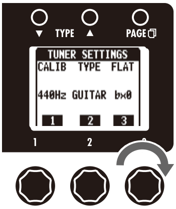
その他のチューナータイプ

選択したタイプに応じて最寄りの弦番号を表示し、本来合わせるべきピッチからどの程度ずれているかを表示します。選択できる種類は次の表の通りです。

表示	解説	弦番号／音名						
		7	6	5	4	3	2	1
GUITAR	7弦ギターにも対応するギターの標準チューニング	B	E	A	D	G	B	E
OPEN A	開放弦を鳴らすとAのコードになるオープンAチューニング	-	E	A	E	A	C#	E
OPEN D	開放弦を鳴らすとDのコードになるオープンDチューニング	-	D	A	D	F#	A	D
OPEN E	開放弦を鳴らすとEのコードになるオープンEチューニング	-	E	B	E	G#	B	E
OPEN G	開放弦を鳴らすとGのコードになるオープンGチューニング	-	D	G	D	G	B	D
DADGAD	タッピング奏法などでよく使われる変則チューニング	-	D	A	D	G	A	D

4 フラットチューニングを使用するには

・右側のエフェクトの 3 を回す。



NOTE

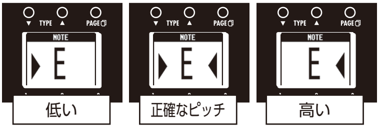
- 半音（♭×1）、一音（♭×2）、一音半（♭×3）下げてチューニングできます。
- チューナータイプが“CHROMATIC”のときは、フラットチューニングはできません。

5 ギターをチューニングするには

・チューニングしたい弦を開放で弾き、ピッチを調節する。

■ CHROMATICチューナー

最寄りの音名とピッチのずれが表示されます。

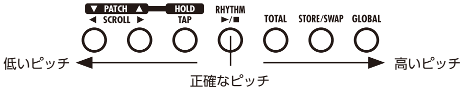


■ その他のチューナー

最寄りの弦番号とピッチのずれが表示されます。

HINT

- ディスプレイの上にあるキーの点灯でもピッチを確認できます。



6 チューナーを終了するには

・1、2、3 を押す。

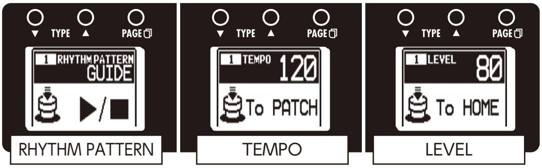
リズムを使う

1 リズムを有効にするには

・

を押す。

・ リズムパターンの再生が始まり、リズム設定画面が表示される。



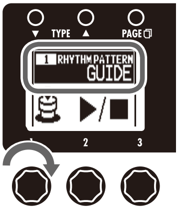
HINT

・ ルーパー起動時にもリズムを鳴らすことができます。

2 リズムパターンを選択するには

・ 左側のエフェクトの

を回す。



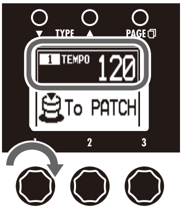
NOTE

・ パターンの種類はP59を参照してください。

3 テンポを調節するには

・ 中央のエフェクトの

を回す。



HINT

・

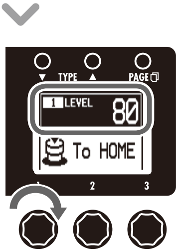
を使ってテンポを調節することも可能です。

NOTE

・ 設定範囲は40 ～ 250です。
・ ここで設定したテンポは各エフェクト・リズム・ルーパーで共有されます。

4 リズムレベルを調節するには

・右側のエフェクトの 1 を回す。



NOTE

・ 設定範囲は0 ～ 100です。

5 リズムを停止するには

・ 1 を押す。

HINT

・ もう一度 1 を押すと、リズムパターンの再生が始まります。

6 リズム設定を終了するには

■ リズムを停止して前の画面に戻る

・ RHYTHM ►/■ を押す。

■ リズムの再生を続けながらパッチを選択する

・ 2 を押す。

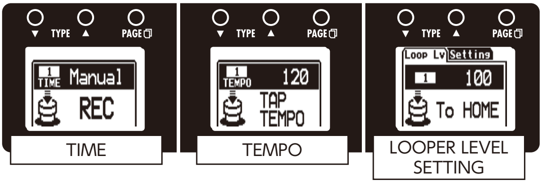
■ リズムの再生を続けながらホーム画面に戻る

・ 3 を押す。

ルーパーを使う

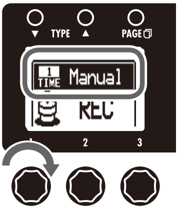
1 ルーパーを有効にするには

- を1秒間長押しする。



2 録音時間を設定するには

- 左側のエフェクトの を回す。



Manual
フットスイッチを使って録音を開始、終了します。

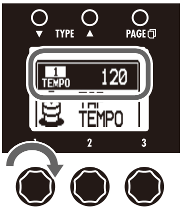
音符マーク
テンポと四分音符の数を設定して、録音時間を設定します。

NOTE

- ルーパーの録音時間は1.5秒～40秒（UNDOが有効の場合20秒）です。
- 録音範囲に収まらない設定の場合、自動的に調節されます。
- 録音時間を変更すると録音データは消去されます。

3 テンポを調節するには

- 中央のエフェクトの を回す。



HINT

- TAP を使ってテンポを調節することも可能です。
- 録音データがない場合、 でタップテンポすることができます。

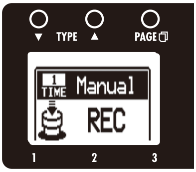
NOTE

- 設定範囲は40 ～ 250です。
- テンポを変更すると録音データは消去されます。
- ここで設定したテンポは各エフェクト・リズム・ルーパーで共有されます。

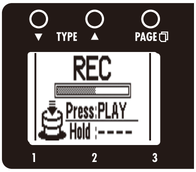
4 フレーズを録音して再生するには

- [1] を押す。

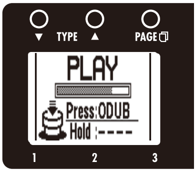
録音待機中



録音中



ループ再生中



■ “Manual”に設定されている場合

- [1] を再び押すか、最大録音時間に達すると、ループ再生が開始される。
  (ディスプレイに“PLAY”と表示される)

■ 音符マークに設定されている場合

- 設定された時間、録音が行われてから、ループ再生が開始される。
  (ディスプレイに“PLAY”と表示される)

HINT

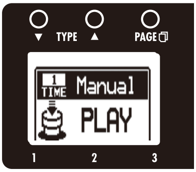
- 録音中に [2] を押すと、録音をキャンセルできます。

NOTE

- リズム再生中は、プリカウント後に録音が開始されます。
- リズム再生中はクオンタイズが有効になり、録音終了のタイミングが多少ずれても、自動的に補正され正確なタイミングでループ再生されます。

5 ループ再生を停止するには

- [2] を押す。

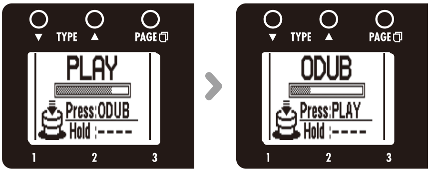


6 録音したフレーズにオーバーダビングするには

■ オーバーダビングを開始するには

• ループ再生中に を押す。

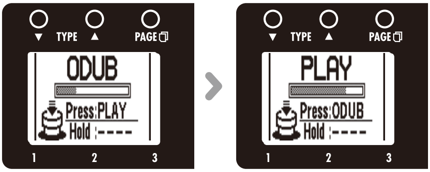
ループ再生中　　オーバーダビング中



■ オーバーダビングを終了するには

• を再び押す。

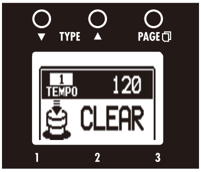
オーバーダビング中　　ループ再生中



7 ループを消去するには

• を1秒間長押しする。

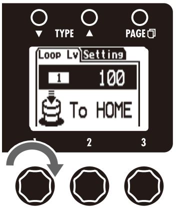
• ディスプレイに“CLEAR”と表示される。



8 音量を調整するには

■ フレーズの音量を調整するには

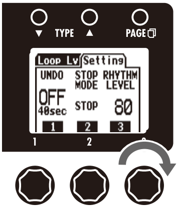
・右側のエフェクトの 1 を回す。



> **NOTE**
> ・ 設定範囲は0 ～ 100です。

■ リズムの音量を調整するには

・右側のエフェクトの PAGE を押し、3 を回す。



> **NOTE**
> ・ 設定範囲は0 ～ 100です。

9 ホーム画面に戻るには

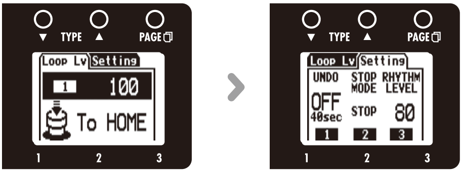
・ 3 を押す。

> **HINT**
> ・ フレーズを再生した状態で、ホーム画面へ移動することができます。

> **NOTE**
> ・ ホーム画面に戻っても、録音したフレーズは消去されません。
> ・ 電源を切ると、録音したフレーズは消去されます。

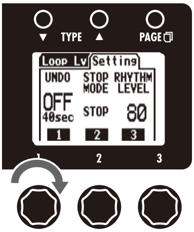
10 ルーパーの設定を変更するには

・右側のエフェクトの を押す。



■ UNDO機能を有効にするには

・右側のエフェクトの を回す。



NOTE

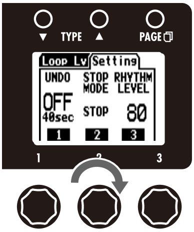
・UNDOを有効にすると最長録音時間は20秒になります。

HINT

・UNDOを有効にすると、 を1秒間押すことで、最後に行ったオーバーダビングを取り消すこと(UNDO)ができます。もう一度 を1秒間押すことで、UNDOで取り消した音を復活させること(REDO)ができます。

■ STOP MODEを選択するには

・ 右側のエフェクトの を回す。



STOP MODE	再生終了時の動作
STOP	再生をすぐに停止します。
FINISH	最後まで再生した後に停止します。
FADE OUT	フェードアウトした後に停止します。

HINT

・ “FINISH”または“FADE OUT”の動作中でも、もう一度 2 を押すことで、すぐに再生を止めることができます。

オーディオインターフェースとして利用する

動作環境は次の通りです。

■ 対応OS

〈Windows〉

Windows® XP SP3以降(32bit)

Windows® Vista SP1以降(32bit、64bit)

Windows® 7(32bit、64bit)

32bit: Intel® Pentium® 4 1.8GHz以上　RAM 1GB以上

64bit: Intel® Pentium® Dual Core 2.7GHz以上　RAM 2GB以上

〈Mac〉

OS X 10.5/10.6/10.7

Intel® Core Duo 1.83GHz以上

RAM 1GB以上

■ 量子化ビット数

16bit

■ サンプリング周波数

44.1kHz

録音／再生などの操作方法は、付属のスタートアップガイドを参照してください。

HINT

- G3/G3Xからの出力とパソコンからの出力のバランスを調整することができます。(→P24)
- 録音レベルを調整することができます。(→P25)
- 電源スイッチを“OFF”にしてUSB端子をパソコンにつなぐと、バスパワーで駆動します。

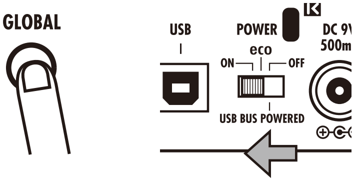
NOTE

- DAWソフト(パソコン)のエコーバック機能を使う場合は、USBオーディオのモニタリングバランスを必ず100にしてください。(→P24)
  それ以外の設定の場合、出力信号がフランジャーのかかったような音色になります。

エクスプレッションペダルを調節する

1 感度を調節するには

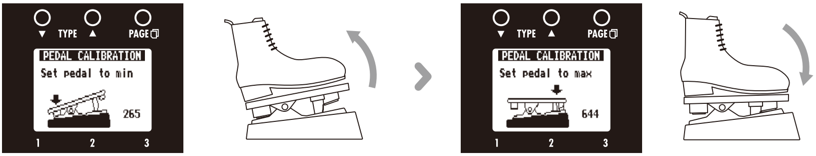
・ GLOBAL を押しながら、電源スイッチを"ON"にする。



NOTE

・ 以下の場合に調整してください。
- ペダルを踏んでもあまり効果がない。
- 軽く踏んだだけなのに音量や音色が大きく変化してしまう。

・ 表示される指示に従いペダルを操作し、その都度 STORE/SWAP を押す。



・ "OK!"と表示され調節が終わり、プレイモードに移行する。

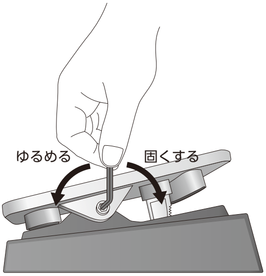
HINT

・ "ERROR!"と表示される場合は、最初に戻って、もう一度設定し直してください。

2 トルクを調節するには

5mmサイズの六角レンチを使って、エクスプレッションペダルのトルクを調節することができる。

・ ペダル側面のトルク調整用ネジに六角レンチを挿し込む。
ペダルを固くしたいときは時計回り、ゆるめたいときは反時計回りに回す。



NOTE

・ トルク調整用ネジをゆるめすぎると、内部でネジが外れペダルが固定できなくなる恐れがありますので、十分に注意してください。

ファームウェアアップデートの方法について

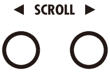
最新のファームウェアをダウンロードするには

- ZOOMのWEBサイト(http://www.zoom.co.jp/)を確認してください。

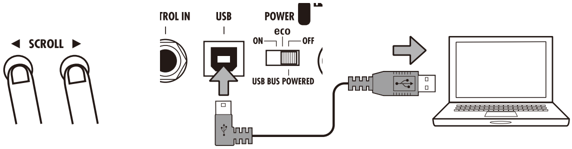
HINT
- グローバルメニューで現在のファームウェアバージョンを確認することができます。(→P25)

1 ファームウェアアップデート機能を使用するには

- 電源スイッチが"OFF"に設定されていることを確認する。

- 

の両方を押しながら、USBケーブルを使ってG3/G3Xをパソコンに接続する。



- ファームウェアアップデート画面が表示される。

2 ファームウェアをアップデートするには

- パソコンでファームウェアアップデートアプリケーションを起動し、アップデートを実行する。

NOTE
- ファームウェアアップデート中はUSBケーブルを抜かないでください。

HINT
- アプリケーションの操作については、ZOOMのWEBサイトを参照してください。

3 ファームウェアアップデートを完了するには

- ファームウェアアップデートが完了するとG3/G3Xの画面に“Complete!”と表示される。

- USBケーブルを抜く。

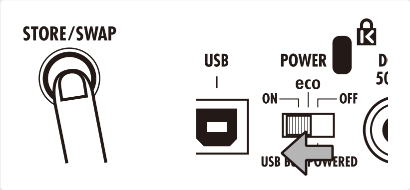
HINT

- ファームウェアのアップデートにより、保存済みのパッチが消去されることはありません。

G3/G3Xを工場出荷時の設定に戻す

1. オールイニシャライズ機能を使用するには

- STORE/SWAP を押しながら、電源スイッチを“ON”にする。



- オールイニシャライズ画面が表示される。

2. オールイニシャライズ機能を実行するには

- STORE/SWAP を押す。

NOTE

- キャンセルするには、STORE/SWAP 以外を押します。

HINT

- オールイニシャライズを実行すると、パッチを含むすべての設定が工場出荷時の設定に置き換えられます。この操作は慎重に行ってください。

エフェクトタイプとパラメーター

■ 表の見方

エフェクト番号 / エフェクトタイプ名 / パラメーター名 / パラメーター範囲 / エフェクトタイプ説明文 / フットスイッチ機能

091	DynaDelay	入力信号のレベルに応じてエフェクト音の音量が変化するダイナミックディレイです。	FS	InputMute

	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Time	1～2000	♪		Sense	-10～-1, 1～10		P	Mix	0～100		P
	ディレイタイムを設定します。				エフェクトの感度を調節します。				原音に対するエフェクト音のミックス量を調節します。			
Page02	F.B	0～100		P	Level	0～150		Ⓟ				
	フィードバック量を調節します				出力レベルを調節します。							

エフェクト画像 / パラメーター説明文 / テンポ同期対応マーク / オートアサイン対応マーク / ペダルコントロール対応マーク

■ エフェクトタイプ／パラメーター　一覧

001	Comp	MXR Dynacomp風のコンプレッサーです。

	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Sense	0～10		P	Tone	0～10			Level	0～150		P
	エフェクトの感度を調節します。				音質を調節します。				出力レベルを調節します。			
Page02	ATTCK	Slow, Fast										
	立ち上がり速度を選択します。											

002	RackComp	Compよりも細かい調節の可能なコンプレッサーです。

	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	THRSH	0～50		P	Ratio	1～10			Level	0～150		P
	効果が現れる閾値を調節します。				圧縮率を調節します。				出力レベルを調節します。			
Page02	ATTCK	1～10										
	立ち上がり速度を選択します。											

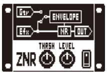
003	M Comp	自然なかかり具合のコンプレッサーです。

	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	THRSH	0～50		P	Ratio	1～10			Level	0～150		P
	効果が現れる閾値を調節します。				圧縮率を調節します。				出力レベルを調節します。			
Page02	ATTCK	1～10										
	立ち上がり速度を選択します。											

004	SlowATTCK	いわゆるバイオリン奏法のように、1音1音の立ち上がりをゆるやかにするエフェクトです。

	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Time	1～50		P	Curve	0～10		P	Level	0～150		P
	立ち上がりにかかる時間を調節します。				音量変化のカーブを調整します。				出力レベルを調節します。			
Page02												

005	ZNR	音色を損なわずに無演奏時のノイズを抑えるノイズリダクションです。



	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	THRSH	1～25		P	DETCT	GtrIn, EfxIn			Level	0～150		P
	効果が現れる閾値を調節します。				制御信号の検出位置を選択します。				出力レベルを調節します。			
Page02												

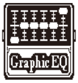
006 NoiseGate
無演奏時に信号をカットするノイズゲートです。

	Knob1			Knob2			Knob3		
Page01	THRSH	1～25	P	Level	0～150	P			
	効果が現れる閾値を調節します。			出力レベルを調節します。					
Page02									

007 DirtyGate
ゲートの閉じ方が特徴的なビンテージ風のゲートです。

	Knob1			Knob2			Knob3		
Page01	THRSH	1～25	P	Level	0～150	P			
	効果が現れる閾値を調節します。			出力レベルを調節します。					
Page02									

008 GraphicEQ
6バンドのイコライザーです。



	Knob1			Knob2			Knob3		
Page01	160Hz	-12～12		400Hz	-12～12		800Hz	-12～12	
	160Hzのブースト／カット量を調節します。			400Hzのブースト／カット量を調節します。			800Hzのブースト／カット量を調節します。		
Page02	3.2kHz	-12～12		6.4kHz	-12～12		12kHz	-12～12	
	3.2kHzのブースト／カット量を調節します。			6.4kHzのブースト／カット量を調節します。			12kHzのブースト／カット量を調節します。		
Page03	Level	0～150	P						
	出力レベルを調節します。								

009 ParaEQ
2バンドのパラメトリックイコライザーです。

	Knob1			Knob2			Knob3		
Page01	Freq1	20Hz～20kHz		Q1	0.5, 1, 2, 4, 8, 16		Gain1	-12～12	
	EQ1の中心周波数を調整します。			EQ1のQを調整します。			EQ1のゲインを調整します。		
Page02	Freq2	20Hz～20kHz		Q2	0.5, 1, 2, 4, 8, 16		Gain2	-12～12	
	EQ2の中心周波数を調整します。			EQ2のQを調整します。			EQ2のゲインを調整します。		
Page03	Level	0～150	P						
	出力レベルを調節します。								

010 CombFLTR
フランジャーの変調を固定することで生じるクシ型フィルターをイコライザー的に利用するエフェクトです。

	Knob1			Knob2			Knob3		
Page01	Freq	1～50	P	Reso	-10～10	P	Mix	0～100	P
	強調する周波数を設定します。			効果のクセの強さを設定します。			原音に対するエフェクト音のミックス量を調節します。		
Page02	HiDMP	0～10		Level	0～150	P			
	エフェクト音の高音域の減衰量を調節します。			出力レベルを調節します。					

011 AutoWah
ピッキングの強弱に応じてワウ効果がかかるエフェクトです。

	Knob1			Knob2			Knob3		
Page01	Sense	-10～-1, 1～10	P	Reso	0～10	P	Level	0～150	P
	エフェクトの感度を調節します。			効果のクセの強さを設定します。			出力レベルを調節します。		
Page02									

012 Resonance
ピッキングの強弱に応じてレゾナンスフィルターの周波数が動くエフェクトです。

	Knob1			Knob2			Knob3		
Page01	Sense	-10～-1, 1～10	P	Reso	0～10	P	Level	0～150	P
	エフェクトの感度を調節します。			効果のクセの強さを設定します。			出力レベルを調節します。		
Page02									

NEXT >>>

013 Cry

音色がトーキングモジュレーター風に変化するエフェクトです。

	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Range	1～10		P	Reso	0～10		P	Sense	-10～-1, 1～10		P
	効果のかかる周波数帯域を調節します。				効果のクセの強さを設定します。				エフェクトの感度を調節します。			
Page02	Bal	0～100		P	Level	0～150		P				
	原音とエフェクト音のバランスを調節します。				出力レベルを調節します。							

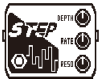
014 M-Filter

幅広いセッティングが可能なMOOG MF-101 Low Pass Filter風のエンベロープフィルターです。

	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Freq	0～100		P	Sense	0～10			Reso	0～10		P
	エンベロープフィルターの最低周波数を設定します。				エフェクトの感度を調節します。				効果のクセの強さを設定します。			
Page02	Type	HPF, BPF, LPF			Chara	2Pole, 4Pole			VLCTY	Fast, Slow		
	フィルターの特性を選択します。				フィルターのかかり具合を調節します。				フィルターの動く速さを設定します。			
Page03	Bal	0～100		P	Level	0～150		P				
	原音とエフェクト音のバランスを調節します。				出力レベルを調節します。							

015 Step

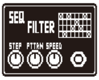
音色が階段状に変化するエフェクトです。



	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Depth	0～100			Rate	0～50	♪	P	Reso	0～10		P
	変調の深さを設定します。				変調の速さを設定します。				効果のクセの強さを設定します。			
Page02	Shape	0～10			Level	0～150		P				
	エフェクト音のエンベロープを設定します。				出力レベルを調節します。							

016 SeqFLTR

Z.Vex Seek Wah風のシーケンスフィルターです。



	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Step	2～8			PTTRN	1～8			Speed	1～50	♪	P
	シーケンスのステップ数を調節します。				エフェクトのパターンを設定します。				変調の速さを設定します。			
Page02	Shape	0～10			Reso	0～10		P	Level	0～150		P
	エフェクト音のエンベロープを設定します。				効果のクセの強さを設定します。				出力レベルを調節します。			

017 RndmFLTR

ランダムに特性が変化するフィルターエフェクトです。

	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Speed	1～50	♪	P	Range	0～100		P	Reso	0～10		P
	変調の速さを設定します。				効果のかかる周波数帯域を調節します。				効果のクセの強さを設定します。			
Page02	Type	HPF, BPF, LPF			Chara	2Pole, 4Pole			Bal	0～100		P
	フィルターの特性を選択します。				フィルターのかかり具合を調節します。				原音とエフェクト音のバランスを調節します。			
Page03	Level	0～150		P								
	出力レベルを調節します。											

018 Booster

信号のゲインを上げて迫力あるサウンドを作るブースターです。

	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Gain	0～100		P	Tone	0～100			Level	0～150		P
	ゲインを調節します。				音質を調節します。				出力レベルを調節します。			
Page02												

019 OverDrive

世界ではじめて“オーバードライブ”の名を冠したコンパクトエフェクター BOSS OD-1のモデリングです。

	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Gain	0～100		P	Tone	0～100			Level	0～150		P
	ゲインを調節します。				音質を調節します。				出力レベルを調節します。			
Page02												

020 T Scream

多くのギタリストがブースターとして愛用し、さまざまなクローンモデルを生んだIbanez TS808のモデリングです。

	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Gain	0～100		P	Tone	0～100			Level	0～150		P
	ゲインを調節します。				音質を調節します。				出力レベルを調節します。			
Page02												

021 Governor

Marshallの歪み系エフェクター Guv'norのモデリングです。

	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Gain	0～100		P	Tone	0～100			Level	0～150		P
	ゲインを調節します。				音質を調節します。				出力レベルを調節します。			
Page02												

022 Dist+

世界中にディストーションの名を広めたエフェクター MXR distortion+のモデリングです。

	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Gain	0～100		P	Tone	0～100			Level	0～150		P
	ゲインを調節します。				音質を調節します。				出力レベルを調節します。			
Page02												

023 Dist 1

超ロングセラーとなったBOSSのディストーションDS-1のモデリングです。

	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Gain	0～100		P	Tone	0～100			Level	0～150		P
	ゲインを調節します。				音質を調節します。				出力レベルを調節します。			
Page02												

024 Squeak

エッジの効いたディストーションサウンドで人気があるProCo RATのモデリングです。

	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Gain	0～100		P	Tone	0～100			Level	0～150		P
	ゲインを調節します。				音質を調節します。				出力レベルを調節します。			
Page02												

025 FuzzSmile

ユーモラスなパネルデザインと破壊的なサウンドでロックの歴史に名を刻んだFUZZ FACEのモデリングです。

	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Gain	0～100		P	Tone	0～100			Level	0～150		P
	ゲインを調節します。				音質を調節します。				出力レベルを調節します。			
Page02												

026 GreatMuff

太くて甘いファズサウンドが世界中の有名アーティストから愛された、ELECTRO HARMONIX BigMuffのモデリングです。

	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Gain	0～100		P	Tone	0～100			Level	0～150		P
	ゲインを調節します。				音質を調節します。				出力レベルを調節します。			
Page02												

027 MetalWRLD

ロングサスティンと迫力ある中低音が特徴のBOSS METAL ZONEのモデリングです。

	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Gain	0～100		P	Tone	0～100			Level	0～150		P
	ゲインを調節します。				音質を調節します。				出力レベルを調節します。			
Page02												

NEXT >>>

エフェクトタイプとパラメーター

028 HotBox

真空管を内蔵したコンパクトプリアンプMATCHLESS HOT BOXのモデリングです。

	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Gain	0～100		P	Tone	0～100			Level	0～150		P
	ゲインを調節します。				音質を調節します。				出力レベルを調節します。			
Page02												

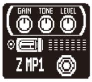
029 Z Clean

ズームオリジナルのクセのないクリーンサウンドです。

	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Gain	0～100		P	Tone	0～100			Level	0～150		P
	ゲインを調節します。				音質を調節します。				出力レベルを調節します。			
Page02												

030 Z MP1

ADA MP1とMarshall JCM800の組み合わせを元に作成したオリジナルサウンドです。



	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Gain	0～100		P	Tone	0～100			Level	0～150		P
	ゲインを調節します。				音質を調節します。				出力レベルを調節します。			
Page02												

031 Z Bottom

低域と中域を強調したハイゲインサウンドです。

	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Gain	0～100		P	Tone	0～100			Level	0～150		P
	ゲインを調節します。				音質を調節します。				出力レベルを調節します。			
Page02												

032 Z Dream

Mesa Boogie Road King Series IIのLeadチャンネルを元に仕上げたリード向けハイゲインサウンドです。

	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Gain	0～100		P	Tone	0～100			Level	0～150		P
	ゲインを調節します。				音質を調節します。				出力レベルを調節します。			
Page02												

033 Z Scream

低域から高域までバランスのとれたオリジナルハイゲインサウンドです。

	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Gain	0～100		P	Tone	0～100			Level	0～150		P
	ゲインを調節します。				音質を調節します。				出力レベルを調節します。			
Page02												

034 Z Neos

モディファイされたクラスAブリティッシュ・コンボアンプの音をモデリングしたクランチサウンドです。

	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Gain	0～100		P	Tone	0～100			Level	0～150		P
	ゲインを調節します。				音質を調節します。				出力レベルを調節します。			
Page02												

035 Z Wild

オーバードライブをさらにブーストしたハイゲインサウンドです。

	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Gain	0～100		P	Tone	0～100			Level	0～150		P
	ゲインを調節します。				音質を調節します。				出力レベルを調節します。			
Page02												

036 Lead

明るい音色で滑らかな歪みが特徴のディストーションサウンドです。

	Knob1			Knob2			Knob3		
Page01	Gain	0～100	P	Tone	0～100		Level	0～150	P
	ゲインを調節します。			音質を調節します。			出力レベルを調節します。		
Page02									

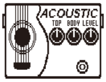
037 ExtremeDS

歪みエフェクトとして世界最強のゲインを誇るハイゲインサウンドです。

	Knob1			Knob2			Knob3		
Page01	Gain	0～100	P	Tone	0～100		Level	0～150	P
	ゲインを調節します。			音質を調節します。			出力レベルを調節します。		
Page02									

038 Aco.Sim

エレクトリックギターの音色をアコースティックギター風に変えるエフェクトです。



	Knob1			Knob2			Knob3		
Page01	Top	0～100	P	Body	0～100		Level	0～150	P
	アコースティックギター特有の弦の響きを調節します。			アコースティックギター特有の胴の響きを調節します。			出力レベルを調節します。		
Page02									

039 FD COMBO

さまざまなジャンルのギタリストに愛されるFender Twin Reverb('65)のモデリングサウンドです。

	Knob1			Knob2			Knob3		
Page01	Gain	0～100	P	Tube	0～100		Level	0～150	P
	ゲインを調節します。			真空管アンプのコンプレッション感を調節します。			出力レベルを調節します。		
Page02	Trebl	0～100		Middl	0～100		Bass	0～100	
	高域の音量を調節します。			中域の音量を調節します。			低域の音量を調節します。		
Page03	Prese	0～100		CAB	別表1参照				
	超高域の音量を調節します。			キャビネットを選択します。					

040 DELUXE-R

65年製Fender Deluxe Reverbのモデリングサウンドです。

	Knob1			Knob2			Knob3		
Page01	Gain	0～100	P	Tube	0～100		Level	0～150	P
	ゲインを調節します。			真空管アンプのコンプレッション感を調節します。			出力レベルを調節します。		
Page02	Trebl	0～100		Middl	0～100		Bass	0～100	
	高域の音量を調節します。			中域の音量を調節します。			低域の音量を調節します。		
Page03	Prese	0～100		CAB	別表1参照				
	超高域の音量を調節します。			キャビネットを選択します。					

041 FD VIBRO

63年製Fender Vibroverbのモデリングサウンドです。

	Knob1			Knob2			Knob3		
Page01	Gain	0～100	P	Tube	0～100		Level	0～150	P
	ゲインを調節します。			真空管アンプのコンプレッション感を調節します。			出力レベルを調節します。		
Page02	Trebl	0～100		Middl	0～100		Bass	0～100	
	高域の音量を調節します。			中域の音量を調節します。			低域の音量を調節します。		
Page03	Prese	0～100		CAB	別表1参照				
	超高域の音量を調節します。			キャビネットを選択します。					

042 US BLUES

Fender Tweed Bassmanのクランチサウンドです。

	Knob1			Knob2			Knob3		
Page01	Gain	0～100	P	Tube	0～100		Level	0～150	P
	ゲインを調節します。			真空管アンプのコンプレッション感を調節します。			出力レベルを調節します。		
Page02	Trebl	0～100		Middl	0～100		Bass	0～100	
	高域の音量を調節します。			中域の音量を調節します。			低域の音量を調節します。		
Page03	Prese	0～100		CAB	別表1参照				
	超高域の音量を調節します。			キャビネットを選択します。					

NEXT >>>

043 VX COMBO

1960年代のリバプールサウンドを代表する、ブリティッシュ・コンボアンプのモデリングサウンドです。

	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Gain	0～100		P	Tube	0～100			Level	0～150		P
	ゲインを調節します。				真空管アンプのコンプレッション感を調節します。				出力レベルを調節します。			
Page02	Trebl	0～100			Middl	0～100			Bass	0～100		
	高域の音量を調節します。				中域の音量を調節します。				低域の音量を調節します。			
Page03	Prese	0～100			CAB	別表1参照						
	超高域の音量を調節します。				キャビネットを選択します。							

044 VX JMI

クラスAブリティッシュ・コンボアンプ初期モデルのモデリングサウンドです。

	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Gain	0～100		P	Tube	0～100			Level	0～150		P
	ゲインを調節します。				真空管アンプのコンプレッション感を調節します。				出力レベルを調節します。			
Page02	Trebl	0～100			Middl	0～100			Bass	0～100		
	高域の音量を調節します。				中域の音量を調節します。				低域の音量を調節します。			
Page03	Prese	0～100			CAB	別表1参照						
	超高域の音量を調節します。				キャビネットを選択します。							

045 BG CRUNCH

Mesa BoogieのコンボアンプMkIIIのクランチサウンドです。

	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Gain	0～100		P	Tube	0～100			Level	0～150		P
	ゲインを調節します。				真空管アンプのコンプレッション感を調節します。				出力レベルを調節します。			
Page02	Trebl	0～100			Middl	0～100			Bass	0～100		
	高域の音量を調節します。				中域の音量を調節します。				低域の音量を調節します。			
Page03	Prese	0～100			CAB	別表1参照						
	超高域の音量を調節します。				キャビネットを選択します。							

046 MATCH 30

MatchlessのフラッグシップモデルDC-30(チャンネル1)のモデリングサウンドです。

	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Gain	0～100		P	Tube	0～100			Level	0～150		P
	ゲインを調節します。				真空管アンプのコンプレッション感を調節します。				出力レベルを調節します。			
Page02	Trebl	0～100			Middl	0～100			Bass	0～100		
	高域の音量を調節します。				中域の音量を調節します。				低域の音量を調節します。			
Page03	Prese	0～100			CAB	別表1参照						
	超高域の音量を調節します。				キャビネットを選択します。							

047 CAR DRIVE

ハイエンドスモールコンボアンプCarr Mercuryのモデリングサウンドです。

	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Gain	0～100		P	Tube	0～100			Level	0～150		P
	ゲインを調節します。				真空管アンプのコンプレッション感を調節します。				出力レベルを調節します。			
Page02	Trebl	0～100			Middl	0～100			Bass	0～100		
	高域の音量を調節します。				中域の音量を調節します。				低域の音量を調節します。			
Page03	Prese	0～100			CAB	別表1参照						
	超高域の音量を調節します。				キャビネットを選択します。							

048 TW ROCK

アメリカのブティックアンプTwo Rock Emerald 50のドライブチャンネルを使ったクランチサウンドです。

	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Gain	0～100		P	Tube	0～100			Level	0～150		P
	ゲインを調節します。				真空管アンプのコンプレッション感を調節します。				出力レベルを調節します。			
Page02	Trebl	0～100			Middl	0～100			Bass	0～100		
	高域の音量を調節します。				中域の音量を調節します。				低域の音量を調節します。			
Page03	Prese	0～100			CAB	別表1参照						
	超高域の音量を調節します。				キャビネットを選択します。							

049 TONE CITY 伝説のブリティッシュアンプSound City 50 Plus Mark2のモデリングサウンドです。

	Knob1			Knob2			Knob3		
Page01	Gain	0～100	P	Tube	0～100		Level	0～150	P
	ゲインを調節します。			真空管アンプのコンプレッション感を調節します。			出力レベルを調節します。		
Page02	Trebl	0～100		Middl	0～100		Bass	0～100	
	高域の音量を調節します。			中域の音量を調節します。			低域の音量を調節します。		
Page03	Prese	0～100		CAB	別表1参照				
	超高域の音量を調節します。			キャビネットを選択します。					

050 HW STACK イギリスの伝統的なオールチューブアンプHiwatt Custom 100のモデリングです。

	Knob1			Knob2			Knob3		
Page01	Gain	0～100	P	Tube	0～100		Level	0～150	P
	ゲインを調節します。			真空管アンプのコンプレッション感を調節します。			出力レベルを調節します。		
Page02	Trebl	0～100		Middl	0～100		Bass	0～100	
	高域の音量を調節します。			中域の音量を調節します。			低域の音量を調節します。		
Page03	Prese	0～100		CAB	別表1参照				
	超高域の音量を調節します。			キャビネットを選択します。					

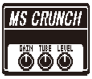
051 TANGERINE 独特のデザインとサウンドを持つOrange Graphic 120のモデリングです。

	Knob1			Knob2			Knob3		
Page01	Gain	0～100	P	Tube	0～100		Level	0～150	P
	ゲインを調節します。			真空管アンプのコンプレッション感を調節します。			出力レベルを調節します。		
Page02	Trebl	0～100		Middl	0～100		Bass	0～100	
	高域の音量を調節します。			中域の音量を調節します。			低域の音量を調節します。		
Page03	Prese	0～100		CAB	別表1参照				
	超高域の音量を調節します。			キャビネットを選択します。					

052 B-BREAKER Marshallのコンボアンプ1962 Bluesbreakerのモデリングサウンドです。

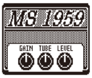
	Knob1			Knob2			Knob3		
Page01	Gain	0～100	P	Tube	0～100		Level	0～150	P
	ゲインを調節します。			真空管アンプのコンプレッション感を調節します。			出力レベルを調節します。		
Page02	Trebl	0～100		Middl	0～100		Bass	0～100	
	高域の音量を調節します。			中域の音量を調節します。			低域の音量を調節します。		
Page03	Prese	0～100		CAB	別表1参照				
	超高域の音量を調節します。			キャビネットを選択します。					

053 MS CRUNCH 数々の伝説を生み出したMarshall 1959のクランチサウンドです。



	Knob1			Knob2			Knob3		
Page01	Gain	0～100	P	Tube	0～100		Level	0～150	P
	ゲインを調節します。			真空管アンプのコンプレッション感を調節します。			出力レベルを調節します。		
Page02	Trebl	0～100		Middl	0～100		Bass	0～100	
	高域の音量を調節します。			中域の音量を調節します。			低域の音量を調節します。		
Page03	Prese	0～100		CAB	別表1参照				
	超高域の音量を調節します。			キャビネットを選択します。					

054 MS 1959 69年製Marshall 1959 Plexiのモデリングサウンドです。



	Knob1			Knob2			Knob3		
Page01	Gain	0～100	P	Tube	0～100		Level	0～150	P
	ゲインを調節します。			真空管アンプのコンプレッション感を調節します。			出力レベルを調節します。		
Page02	Trebl	0～100		Middl	0～100		Bass	0～100	
	高域の音量を調節します。			中域の音量を調節します。			低域の音量を調節します。		
Page03	Prese	0～100		CAB	別表1参照				
	超高域の音量を調節します。			キャビネットを選択します。					

NEXT >>>

055 MS DRIVE

MarshallのスタックアンプJCM2000のハイゲインサウンドです。

	Knob1			Knob2			Knob3		
Page01	Gain	0～100	P	Tube	0～100		Level	0～150	P
	ゲインを調節します。			真空管アンプのコンプレッション感を調節します。			出力レベルを調節します。		
Page02	Trebl	0～100		Middl	0～100		Bass	0～100	
	高域の音量を調節します。			中域の音量を調節します。			低域の音量を調節します。		
Page03	Prese	0～100		CAB	別表1参照				
	超高域の音量を調節します。			キャビネットを選択します。					

056 BGN DRIVE

Bogner Ecstasy CH3のリードサウンドです。

	Knob1			Knob2			Knob3		
Page01	Gain	0～100	P	Tube	0～100		Level	0～150	P
	ゲインを調節します。			真空管アンプのコンプレッション感を調節します。			出力レベルを調節します。		
Page02	Trebl	0～100		Middl	0～100		Bass	0～100	
	高域の音量を調節します。			中域の音量を調節します。			低域の音量を調節します。		
Page03	Prese	0～100		CAB	別表1参照				
	超高域の音量を調節します。			キャビネットを選択します。					

057 BG DRIVE

Mesa Boogie DualRectifierのレッドチャンネル(Vintageモード)を使ったハイゲインサウンドです。

	Knob1			Knob2			Knob3		
Page01	Gain	0～100	P	Tube	0～100		Level	0～150	P
	ゲインを調節します。			真空管アンプのコンプレッション感を調節します。			出力レベルを調節します。		
Page02	Trebl	0～100		Middl	0～100		Bass	0～100	
	高域の音量を調節します。			中域の音量を調節します。			低域の音量を調節します。		
Page03	Prese	0～100		CAB	別表1参照				
	超高域の音量を調節します。			キャビネットを選択します。					

058 DZ DRIVE

独立3チャンネルのコントロールが可能な、ドイツのハンドメイドギターアンプDiezel Herbertのチャンネル3を使ったハイゲインサウンドです。

	Knob1			Knob2			Knob3		
Page01	Gain	0～100	P	Tube	0～100		Level	0～150	P
	ゲインを調節します。			真空管アンプのコンプレッション感を調節します。			出力レベルを調節します。		
Page02	Trebl	0～100		Middl	0～100		Bass	0～100	
	高域の音量を調節します。			中域の音量を調節します。			低域の音量を調節します。		
Page03	Prese	0～100		CAB	別表1参照				
	超高域の音量を調節します。			キャビネットを選択します。					

059 ALIEN

パワフルな低域が特徴のEngl Invaderのハイゲインサウンドです。

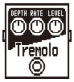
	Knob1			Knob2			Knob3		
Page01	Gain	0～100	P	Tube	0～100		Level	0～150	P
	ゲインを調節します。			真空管アンプのコンプレッション感を調節します。			出力レベルを調節します。		
Page02	Trebl	0～100		Middl	0～100		Bass	0～100	
	高域の音量を調節します。			中域の音量を調節します。			低域の音量を調節します。		
Page03	Prese	0～100		CAB	別表1参照				
	超高域の音量を調節します。			キャビネットを選択します。					

060 REVO-1

Krank Revolution 1 Plusのハイゲインサウンドです。

	Knob1			Knob2			Knob3		
Page01	Gain	0～100	P	Tube	0～100		Level	0～150	P
	ゲインを調節します。			真空管アンプのコンプレッション感を調節します。			出力レベルを調節します。		
Page02	Trebl	0～100		Middl	0～100		Bass	0～100	
	高域の音量を調節します。			中域の音量を調節します。			低域の音量を調節します。		
Page03	Prese	0～100		CAB	別表1参照				
	超高域の音量を調節します。			キャビネットを選択します。					

061 Tremolo
音量を周期的に上下させるエフェクトです。

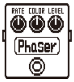


	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Depth	0～100		P	Rate	0～50	♪	P	Level	0～150		P
	変調の深さを設定します。				変調の速さを設定します。				出力レベルを調節します。			
Page02	Wave	UP 0～UP 9, DWN 0～DWN 9, TRI 0～TRI 9		P								
	変調波形を選択します。											

062 Slicer
音を連続的に刻んでリズミカルなサウンドを作り出すエフェクトです。

	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	PTTRN	1～20			Speed	1～50	♪	P	Bal	0～100		P
	エフェクトのパターンを設定します。				変調の速さを設定します。				原音とエフェクト音のバランスを調節します。			
Page02	THRSH	0～50			Level	0～150		P				
	効果が現れる閾値を調節します。				出力レベルを調節します。							

063 Phaser
音にシュワシュワした揺らぎを加えるエフェクトです。



	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Rate	1～50	♪	P	Color	4 STG, 8 STG, inv 4, inv 8			Level	0～150		P
	変調の速さを設定します。				音色のタイプを選択します。				出力レベルを調節します。			
Page02												

064 DuoPhase
二つのフェイザーを組み合わせたエフェクトです。

	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	RateA	1～50	♪	P	RateB	1～50, SyncA, RvrsA		P	Level	0～150		P
	LFO Aの変調の速さを調節します。				LFO Bの変調の速さを調節します。				出力レベルを調節します。			
Page02	ResoA	0～10		P	ResoB	0～10		P	Link	Seri, Para, STR		
	LFO Aの変調のクセの強さを調節します。				LFO Bの変調のクセの強さを調節します。				2つのフェイザーの接続方法を選択します。			
Page03	DPT_A	1～100		P	DPT_B	1～100		P				
	LFO Aの変調の深さを調節します。				LFO Bの変調の深さを調節します。							

065 WarpPhase
一方向に効果がかかるフェイザーです。

	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Speed	1～50	♪	P	Reso	0～10		P	Level	0～150		P
	変調の速さを設定します。				効果のクセの強さを設定します。				出力レベルを調節します。			
Page02	DRCTN	Go, Back										
	進行方向を選択します。											

066 Chorus
原音にピッチを揺らしたエフェクト音をミックスし、揺れや厚みを加えるエフェクトです。

	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Depth	0～100			Rate	1～50		P	Mix	0～100		P
	変調の深さを設定します。				変調の速さを設定します。				原音に対するエフェクト音のミックス量を調節します。			
Page02	Tone	0～10			Level	0～150		P				
	音質を調節します。				出力レベルを調節します。							

067 Detune
わずかにピッチシフトさせたエフェクト音と原音をミックスさせることで、変調感の少ないコーラス効果が得られるエフェクトタイプです。

	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Cent	-25～25			PreD	0～50			Mix	0～100		P
	デチューン量をセント(1/100半音)単位で微調節します。				エフェクト音のプリディレイタイムを設定します。				原音に対するエフェクト音のミックス量を調節します。			
Page02	Tone	0～10			Level	0～150		P				
	音質を調節します。				出力レベルを調節します。							

エフェクトタイプとパラメーター

068 VintageCE　BOSS CE-1風のヴィンテージコーラスです。

	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Comp	0～9			Rate	1～50		P	Mix	0～100		P
	コンプレッサーの強さを設定します。				変調の速さを設定します。				原音に対するエフェクト音のミックス量を調節します。			
Page02	Level	0～150		P								
	出力レベルを調節します。											

069 StereoCho　クリアな音質のステレオコーラスです。

	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Depth	0～100		P	Rate	1～50		P	Mix	0～100		P
	変調の深さを設定します。				変調の速さを設定します。				原音に対するエフェクト音のミックス量を調節します。			
Page02	Tone	0～10			Level	0～150		P				
	音質を調節します。				出力レベルを調節します。							

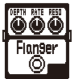
070 Ensemble　立体的な動きが特徴のコーラスアンサンブルです。

	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Depth	0～100			Rate	1～50		P	Mix	0～100		P
	変調の深さを設定します。				変調の速さを設定します。				原音に対するエフェクト音のミックス量を調節します。			
Page02	Tone	0～10			Level	0～150		P				
	音質を調節します。				出力レベルを調節します。							

071 VinFLNGR　MXR M-117Rのようなアナログフランジャーのサウンドです。

	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Depth	0～100		P	Rate	0～50	♪	P	Reso	-10～10		P
	変調の深さを設定します。				変調の速さを設定します。				効果のクセの強さを設定します。			
Page02	PreD	0～50		P	Mix	0～100		P	Level	0～150		P
	エフェクト音のプリディレイタイムを設定します。				原音に対するエフェクト音のミックス量を調節します。				出力レベルを調節します。			

072 Flanger　ADA Flangerのようなジェットサウンドです。



	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Depth	0～100		P	Rate	0～50	♪	P	Reso	-10～10		P
	変調の深さを設定します。				変調の速さを設定します。				効果のクセの強さを設定します。			
Page02	PreD	0～50		P	Mix	0～100		P	Level	0～150		P
	エフェクト音のプリディレイタイムを設定します。				原音に対するエフェクト音のミックス量を調節します。				出力レベルを調節します。			

073 DynaFLNGR　入力信号のレベルに応じてエフェクト音の音量が変化するダイナミックフランジャーです。

	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Depth	0～100			Rate	0～50	♪	P	Sense	-10～-1, 1～10		P
	変調の深さを設定します。				変調の速さを設定します。				エフェクトの感度を調節します。			
Page02	Reso	-10～10		P	Level	0～150		P				
	効果のクセの強さを設定します。				出力レベルを調節します。							

074 Vibrato　自動的にビブラートのかかるエフェクトです。

	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Depth	0～100			Rate	0～50	♪	P	Bal	0～100		P
	変調の深さを設定します。				変調の速さを設定します。				原音とエフェクト音のバランスを調節します。			
Page02	Tone	0～10			Level	0～150		P				
	音質を調節します。				出力レベルを調節します。							

075 Octave　原音に1オクターブ下と2オクターブ下の音を加えるエフェクトです。

	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Oct1	0～100		P	Oct2	0～100		P	Dry	0～100		P
	1オクターブ下のエフェクト音のレベルを調節します。				2オクターブ下のエフェクト音のレベルを調節します。				原音のレベルを調節します。			
Page02	Chara	0～100			Tone	0～10			Level	0～150		P
	エフェクトのキャラクタを調節します。				音質を調節します。				出力レベルを調節します。			

076 PitchSHFT

ピッチを上下にシフトさせるエフェクトです。

	Knob1			Knob2			Knob3		
Page01	Shift	-12 ～ 12, 24		Tone	0～10		Bal	0～100	P
	ピッチシフト量を半音単位で設定します。"0"に設定するとデチューン効果が得られます。			音質を調節します。			原音とエフェクト音のバランスを調節します。		
Page02	Fine	-25 ～ 25		Level	0～150	P			
	ピッチシフト量を細かく調節します。			出力レベルを調節します。					

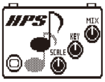
077 MonoPitch

モノフォニック(単音弾き)専用の音揺れの少ないピッチシフターです。

	Knob1			Knob2			Knob3		
Page01	Shift	-12 ～ 12, 24		Tone	0～10		Bal	0～100	P
	ピッチシフト量を半音単位で設定します。"0"に設定するとデチューン効果が得られます。			音質を調節します。			原音とエフェクト音のバランスを調節します。		
Page02	Fine	-25 ～ 25		Level	0～150	P			
	ピッチシフト量を細かく調節します。			出力レベルを調節します。					

078 HPS

設定されたキーやスケールに応じてピッチをシフトしたエフェクト音を出力する、インテリジェントなピッチシフターです。



	Knob1			Knob2			Knob3		
Page01	Scale	-6, -5, -4, -3, -m, m, 3, 4, 5, 6 (別表2参照)		Key	C, C#, D, D#, E, F, F#, G, G#, A, A#, B		Mix	0～100	P
	原音に加えるピッチシフト音の音程を指定します。			ピッチシフトに使用するスケールのトニック(主音)を指定します。			原音に対するエフェクト音のミックス量を調節します。		
Page02	Tone	0～10		Level	0～150	P			
	音質を調節します。			出力レベルを調節します。					

079 BendCho

1音1音のピッキングに追従して、ピッチのベンディングを行うエフェクトです。

	Knob1			Knob2			Knob3		
Page01	Depth	0～100		Time	0～50	P	Bal	0～100	P
	変調の深さを設定します。			立ち上がりにかかる時間を設定します。			原音とエフェクト音のバランスを調節します。		
Page02	Mode	Up, Down		Tone	0～10		Level	0～150	P
	ピッチがベンドする方向を選択します。			音質を調節します。			出力レベルを調節します。		

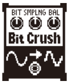
080 RingMod

金属的なサウンドを作り出すエフェクトです。Freqパラメーターの設定で音色がガラリと変わります。

	Knob1			Knob2			Knob3		
Page01	Freq	1～50	P	Tone	0～10		Bal	0～100	P
	変調に使用する周波数を設定します。			音質を調節します。			原音とエフェクト音のバランスを調節します。		
Page02	Level	0～150	P						
	出力レベルを調節します。								

081 BitCrush

ローファイな音を作り出すエフェクトです。



	Knob1			Knob2			Knob3		
Page01	Bit	4～16		SMPL	0～50	P	Bal	0～100	P
	ビットデプスを設定します。			サンプリングレートを設定します。			原音とエフェクト音のバランスを調節します。		
Page02	Tone	0～10		Level	0～150	P			
	音質を調節します。			出力レベルを調節します。					

082 Bomber

ピッキングすると爆発音が出るエフェクトです。 **FS** Trigger

	Knob1			Knob2			Knob3		
Page01	PTTRN	HndGn, Arm, Bomb, Thndr		Decay	1～100	P	Bal	0～100	P
	効果音の種類を選択します。			残響の長さを設定します。			原音とエフェクト音のバランスを調節します。		
Page02	THRSH	0～50		Power	0～30		Tone	0～10	
	効果が現れる閾値を調節します。			爆発の強さを調節します。			音質を調節します。		
Page03	Level	0～150	P						
	出力レベルを調節します。								

NEXT >>>

083 MonoSynth

入力信号のピッチを検出して発音するモノフォニック(単音弾き)ギターシンセサイザーです。

	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Synth	0～100		P	Dry	0～100		P	Level	0～150		P
	シンセ音のレベルを調節します。				原音のレベルを調節します。				出力レベルを調節します。			
Page02	Wave	Sine, Tri, SawUp, SawDn			Tone	0～10			Speed	0～100		P
	波形を選択します。				音質を調節します。				ピッチ変化の滑らかさを調節します。			

084 Z-Organ

オルガンのサウンドをシミュレートしたエフェクトです。

	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Upper	0～100		P	Lower	0～100		P	Dry	0～100		P
	高音域の音量を調節します。				低音域の音量を調節します。				原音のレベルを調節します。			
Page02	HPF	0～10			LPF	0～10			Level	0～150		P
	ハイパスフィルターのカットオフ周波数を調節します。				ローパスフィルターのカットオフ周波数を調節します。				出力レベルを調節します。			

085 Delay

最長2500msのロングディレイに対応したディレイです。

FS: Hold, InputMute

	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Time	1～2500	♪		F.B	0～100		P	Mix	0～100		P
	ディレイタイムを設定します。				フィードバック量を調節します。				原音に対するエフェクト音のミックス量を調節します。			
Page02	HiDMP	0～10			P-P	MONO, P-P			Level	0～150		P
	ディレイ音の高音域の減衰量を調節します。				ディレイ音の出力方法をモノラルとピンポンから選択します。				出力レベルを調節します。			

086 TapeEcho

テープエコーの効果をシミュレートしたエフェクトです。"Time"パラメーターを変化させると、エコー音のピッチが変化します。

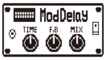
FS: InputMute

	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Time	1～2000	♪	P	F.B	0～100		P	Mix	0～100		P
	ディレイタイムを設定します。				フィードバック量を調節します。				原音に対するエフェクト音のミックス量を調節します。			
Page02	HiDMP	0～10			Level	0～150		P				
	ディレイ音の高音域の減衰量を調節します。				出力レベルを調節します。							

087 ModDelay

ディレイ音にモジュレーションの効果がかかるエフェクトです。

FS: InputMute



	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Time	1～2000	♪		F.B	0～100		P	Mix	0～100		P
	ディレイタイムを設定します。				フィードバック量を調節します。				原音に対するエフェクト音のミックス量を調節します。			
Page02	Rate	1～50		P	Level	0～150		P				
	変調の速さを設定します。				出力レベルを調節します。							

088 AnalogDly

最長2500msのロングディレイに対応した、暖かみのあるアナログディレイのシミュレーションです。

FS: Hold, InputMute

	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Time	1～2500	♪		F.B	0～100		P	Mix	0～100		P
	ディレイタイムを設定します。				フィードバック量を調節します。				原音に対するエフェクト音のミックス量を調節します。			
Page02	HiDMP	0～10			P-P	MONO, P-P			Level	0～150		P
	ディレイ音の高音域の減衰量を調節します。				ディレイ音の出力方法をモノラルとピンポンから選択します。				出力レベルを調節します。			

089 ReverseDL

最長1250msのロングディレイに対応した、リバースディレイです。

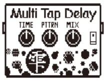
FS: Hold, InputMute

	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Time	10～1250	♪		F.B	0～100		P	Bal	0～100		P
	ディレイタイムを設定します。				フィードバック量を調節します。				原音とエフェクト音のバランスを調節します。			
Page02	HiDMP	0～10			Level	0～150		P				
	ディレイ音の高音域の減衰量を調節します。				出力レベルを調節します。							

090 MultiTapD

ディィレイタイムの異なる複数系統のディレイ音が得られるエフェクトです。

FS: InputMute



	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Time	1～2500	♪		PTTRN	1～8			Mix	0～100		P
	ディレイタイムを設定します。				エフェクトのパターンを設定します。				原音に対するエフェクト音のミックス量を調節します。			
Page02	Tone	0～10			Level	0～150		P				
	音質を調節します。				出力レベルを調節します。							

091 DynaDelay

入力信号のレベルに応じてエフェクト音の音量が変化するダイナミックディレイです。

FS: InputMute

	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Time	1～2000	♪		Sense	-10～-1, 1～10		P	Mix	0～100		P
	ディレイタイムを設定します。				エフェクトの感度を調節します。				原音に対するエフェクト音のミックス量を調節します。			
Page02	F.B	0～100		P	Level	0～150		P				
	フィードバック量を調節します。				出力レベルを調節します。							

092 FilterDly

ディレイ音にフィルターの効果がかかるエフェクトです。

FS: InputMute

	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Time	1～2000	♪		F.B	0～100		P	Mix	0～100		P
	ディレイタイムを設定します。				フィードバック量を調節します。				原音に対するエフェクト音のミックス量を調節します。			
Page02	Rate	1～50		P	Depth	0～100		P	Reso	0～10		P
	変調の速さを設定します。				変調の深さを設定します。				効果のクセの強さを設定します。			
Page03	Level	0～150		P								
	出力レベルを調節します。											

093 PitchDly

ディレイ音にピッチシフターの効果がかかるエフェクトです。

FS: InputMute

	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Time	1～2000			Pitch	-12～12		P	Mix	0～100		P
	ディレイタイムを設定します。				ディレイ音にかかるピッチのシフト量を設定します。				原音に対するエフェクト音のミックス量を調節します。			
Page02	F.B	0～100		P	Tone	0～10		P	Level	0～150		P
	フィードバック量を調節します。				音質を調節します。				出力レベルを調節します。			

094 StereoDly

左右のディレイタイムを個別に設定できるステレオディレイです。

FS: InputMute

	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	TimeL	1～1000	♪		TimeR	1～1000	♪		Mix	0～100		P
	Lch側のディレイのディレイタイムを調節します。				Rch側のディレイのディレイタイムを調節します。				原音に対するエフェクト音のミックス量を調節します。			
Page02	LchFB	0～100		P	RchFB	0～100		P	Level	0～150		P
	Lch側のディレイのFB量を調節します。				Rch側のディレイのFB量を調節します。				出力レベルを調節します。			
Page03	LchLv	0～100		P	RchLv	0～100		P				
	Lch側のディレイの出力を調節します。				Rch側のディレイの出力を調節します。							

095 PhaseDly

ディレイ音にフェイザーの効果がかかるエフェクトです。

FS: InputMute

	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Time	1～2000	♪		F.B	0～100		P	Mix	0～100		P
	ディレイタイムを設定します。				フィードバック量を調節します。				原音に対するエフェクト音のミックス量を調節します。			
Page02	Rate	1～50		P	Color	4 STG, 8 STG, inv 4, inv 8			Level	0～150		P
	変調の速さを設定します。				音色のタイプを選択します。				出力レベルを調節します。			

096 TrgHldDly

ピッキングをトリガーにサンプルホールドするディレイです。

FS: InputMute

	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Time	10～1 000			Duty	25～100			Mix	0～100		P
	サンプルホールドする時間を設定します。				サンプルホールドされた音の発音時間を設定します。				原音に対するエフェクト音のミックス量を調節します。			
Page02	THRSH	0～30			Level	0～150		P				
	効果が現れる閾値を調節します。				出力レベルを調節します。							

NEXT >>>

097 HD Reverb

097 HD Reverb	密度の高いリバーブです。								FS	InputMute		
	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Decay	0～100			Tone	0～10			Mix	0～100		P
	残響の長さを設定します。				音質を調節します。				原音に対するエフェクト音のミックス量を調節します。			
Page02	PreD	1～200			HPF	0～10			Level	0～150		P
	原音が入力されてから残響音が始まるまでの時間を設定します。				ハイパスフィルターのカットオフ周波数を調節します。				出力レベルを調節します。			

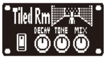
098 Hall

098 Hall	コンサートホールの残響をシミュレートしたリバーブです。								FS	InputMute		
	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Decay	1～30		P	Tone	0～10			Mix	0～100		P
	残響の長さを設定します。				音質を調節します。				原音に対するエフェクト音のミックス量を調節します。			
Page02	PreD	1～100			Level	0～150		P				
	原音が入力されてから残響音が始まるまでの時間を設定します。				出力レベルを調節します。							

099 Room

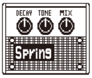
099 Room	部屋の残響をシミュレートしたリバーブです。								FS	InputMute		
	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Decay	1～30		P	Tone	0～10			Mix	0～100		P
	残響の長さを設定します。				音質を調節します。				原音に対するエフェクト音のミックス量を調節します。			
Page02	PreD	1～100			Level	0～150		P				
	原音が入力されてから残響音が始まるまでの時間を設定します。				出力レベルを調節します。							

100 TiledRoom



100 TiledRoom	タイル貼りの部屋の残響です。								FS	InputMute		
	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Decay	1～30		P	Tone	0～10			Mix	0～100		P
	残響の長さを設定します。				音質を調節します。				原音に対するエフェクト音のミックス量を調節します。			
Page02	PreD	1～100			Level	0～150		P				
	原音が入力されてから残響音が始まるまでの時間を設定します。				出力レベルを調節します。							

101 Spring



101 Spring	スプリングリバーブのシミュレーションです。								FS	InputMute		
	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Decay	1～30		P	Tone	0～10			Mix	0～100		P
	残響の長さを設定します。				音質を調節します。				原音に対するエフェクト音のミックス量を調節します。			
Page02	PreD	1～100			Level	0～150		P				
	原音が入力されてから残響音が始まるまでの時間を設定します。				出力レベルを調節します。							

102 Arena

102 Arena	アリーナ級の大会場の残響です。								FS	InputMute		
	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Decay	1～30		P	Tone	0～10			Mix	0～100		P
	残響の長さを設定します。				音質を調節します。				原音に対するエフェクト音のミックス量を調節します。			
Page02	PreD	1～100			Level	0～150		P				
	原音が入力されてから残響音が始まるまでの時間を設定します。				出力レベルを調節します。							

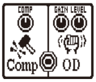
103 EarlyRef

103 EarlyRef	リバーブに含まれる初期反射音のみを取り出したエフェクトです。											
	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Decay	1～30			Shape	-10～10		P	Mix	0～100		P
	残響の長さを設定します。				エフェクト音のエンベロープを設定します。				原音に対するエフェクト音のミックス量を調節します。			
Page02	Tone	0～10			Level	0～150		P				
	音質を調節します。				出力レベルを調節します。							

104 Air 部屋鳴りの空気感を再現し、空間的な奥行きを与えます。

	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Size	1～100			Tone	0～10			Mix	0～100		P
	空間の広さを設定します。				音質を調節します。				原音に対するエフェクト音のミックス量を調節します。			
Page02	Ref	0～10		P	Level	0～150		P				
	壁からの反射音の量を設定します。				出力レベルを調節します。							

105 Comp+OD コンプレッサーとオーバードライブの複合エフェクトです。

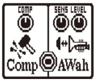


	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Comp	0～10			Gain	0～100		P	Level	0～150		P
	コンプレッサーの強さを設定します。				オーバードライブのGainを設定します。				出力レベルを調節します。			
Page02	Tone	0～100										
	オーバードライブのToneを設定します。											

106 Comp+Phsr コンプレッサーとフェイザーの複合エフェクトです。

	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Comp	0～10			Rate	1～50	♪	P	Level	0～150		P
	コンプレッサーの強さを設定します。				フェイザーのRateを設定します。				出力レベルを調節します。			
Page02	Color	4 STG, 8 STG, inv 4, inv 8										
	フェイザーのColorを設定します。											

107 Comp+AWah コンプレッサーとオートワウの複合エフェクトです。



	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	Comp	0～10			Sense	-10～-1, 1～10		P	Level	0～150		P
	コンプレッサーの強さを設定します。				オートワウのSenseを設定します。				出力レベルを調節します。			
Page02	Reso	0～10		P								
	オートワウのResoを設定します。											

108 Cho+Dly コーラスとディレイの複合エフェクトです。

	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	ChoRt	1～50		P	ChoMx	0～100		P	DlyTm	1～2000	♪	
	コーラスのRateを調節します。				コーラスのMixを調節します。				ディレイのTimeを設定します。			
Page02	DlyFB	0～100		P	DlyMx	0～100		P	Level	0～150		P
	ディレイのF.Bを調節します。				ディレイのMixを調節します。				出力レベルを調節します。			

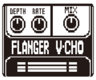
109 Dly+Rev ディレイとリバーブの複合エフェクトです。

	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	DlyTm	1～1500	♪		DlyMx	0～100		P	RevMx	0～100		P
	ディレイのTimeを設定します。				ディレイのMixを調節します。				リバーブのMixを調節します。			
Page02	DlyFB	0～100		P	Level	0～150		P				
	ディレイのF.Bを調節します。				出力レベルを調節します。							

110 Cho+Rev コーラスとリバーブの複合エフェクトです。

	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	ChoRt	1～50		P	ChoMx	0～100		P	RevMx	0～100		P
	コーラスのRateを調節します。				コーラスのMixを調節します。				リバーブのMixを調節します。			
Page02	Level	0～150		P								
	出力レベルを調節します。											

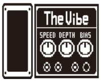
111 FLG+VCho フランジャーとヴィンテージコーラスの複合エフェクトです。



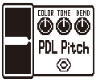
	Knob1				Knob2				Knob3			
Page01	FlgDp	0～100		P	FlgRt	0～50	♪	P	ChoMx	0～100		P
	フランジャーのDepthを調節します。				フランジャーのRateを調節します。				ヴィンテージコーラスのMixを調節します。			
Page02	ChoRt	1～50		P	Level	0～150		P				
	ヴィンテージコーラスのRateを調節します。				出力レベルを調節します。							

112 PedalVx	ブリティッシュビンテージペダルワウのシミュレーションです。									
		Knob1			Knob2			Knob3		
	Page01	Freq	1～50	Ⓟ	DryMX	0～100	P	Level	0～150	P
		強調する周波数を設定します。			原音のミックス量を調節します。			出力レベルを調節します。		
	Page02									

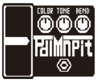
113 PedalCry	ビンテージペダルワウCry Babyのシミュレーションです。									
		Knob1			Knob2			Knob3		
	Page01	Freq	1～50	Ⓟ	DryMX	0～100	P	Level	0～150	P
		強調する周波数を設定します。			原音のミックス量を調節します。			出力レベルを調節します。		
	Page02									



114 TheVibe	独特のうねりが特徴的なヴァイブサウンドです。									
		Knob1			Knob2			Knob3		
	Page01	Speed	0～50	Ⓟ	Depth	0～100	P	Bias	0～100	P
		変調の速さを設定します。			変調の深さを設定します。			変調波形のバイアスを調節します。		
	Page02	Wave	0～100	P	Mode	VIBRT, CHORS		Level	0～150	P
		変調波形を調節します。			エフェクトのかかり方をビブラートとコーラスから選択します。			出力レベルを調節します。		



115 PDL Pitch	エクスプレッションペダルを使ってピッチをリアルタイムに変化させるエフェクトです。									
		Knob1			Knob2			Knob3		
	Page01	Color	1～9 (別表3参照)		Tone	0～10		Bend	0～100	Ⓟ
		ピッチ変化のタイプを選択します。			音質を調節します。			ピッチシフト量を設定します。		
	Page02	Mode	Up, Down		Level	0～150	P			
		ピッチが変化する方向を選択します。			出力レベルを調節します。					



116 PDL MnPit	モノフォニック(単音弾き)専用の、エクスプレッションペダルを使ってピッチをリアルタイムに変化させるエフェクトです。									
		Knob1			Knob2			Knob3		
	Page01	Color	1～9 (別表3参照)		Tone	0～10		Bend	0～100	Ⓟ
		ピッチ変化のタイプを選択します。			音質を調節します。			ピッチシフト量を設定します。		
	Page02	Mode	Up, Down		Level	0～150	P			
		ピッチが変化する方向を選択します。			出力レベルを調節します。					

■ 別表1

タイプ	モデル対象
FD COMBO 2x12	2x12インチのJensenスピーカーを搭載したFender Twin Reverb('65)のキャビネット。
DELUXE-R 1X12	1x12インチのJensenスピーカーを搭載したFender Deluxe Reverbのキャビネット。
FD VIBRO 2x10	2x10インチのJensenスピーカーを搭載したFender Vibroverb('63)のキャビネット。
US BLUES 4x10	4x10インチのJensenスピーカーを搭載したFender Tweed Bassmanのキャビネット。
VX COMBO 2x12	2x12インチのCelestion Alnicoスピーカーを搭載したブリティッシュ・コンボアンプのキャビネット。
VX JMI 2x12	2x12インチのCelestion Alnicoスピーカーを搭載したブリティッシュ・コンボアンプ初期モデルのキャビネット。
BG CRUNCH 1x12	1x12インチのElectro Voiceスピーカーを搭載したMesa Boogie MkIIIのキャビネット。
MATCH 30 2x12	2x12インチのCelestionスピーカーを搭載したMatchless DC30のキャビネット。
CAR DRIVE 1x12	1x12インチのEminenceスピーカーを搭載したCarr Mercuryのキャビネット。
TW ROCK 1x12	1x12インチのFaneスピーカーを搭載したTwo Rock Emerald 50のキャビネット。
TONE CITY 4x12	4x12インチのFaneスピーカーを搭載したキャビネット。
HW STACK 4x12	4x12インチのFaneスピーカーを搭載したHiwatt Custom 100のキャビネット。
TANGERINE 4x12	4x12インチのCelestionスピーカーを搭載したOrange Graphic 120のキャビネット。
B-BREAKER 2x12	2x12インチのCelestionスピーカーを搭載したMarshall Bluesbreakerのキャビネット。
MS CRUNCH 4x12	4x12インチのCelestionスピーカーを搭載したMarshall 1959キャビネット。
MS 1959 4x12	4x12インチのCelestionスピーカーを搭載したMarshall 1959 Bタイプキャビネット。
MS DRIVE 4x12	4x12インチのCelestionスピーカーを搭載したMarshall JCM2000のキャビネット。
BGN DRIVE 4x12	4x12インチのCelestionスピーカーを搭載したBogner Ecstasyのキャビネット。
BG DRIVE 4x12	4x12インチのCelestionスピーカーを搭載したMesa Boogie Dual Rectifierのキャビネット。
DZ DRIVE 4x12	4x12インチのCelestionスピーカーを搭載したDiezel Herbertのキャビネット。
ALIEN 4x12	4x12インチのCelestionスピーカーを搭載したEngl Invaderのキャビネット。
REVO-1 4x12	4x12インチのEminenceスピーカーを搭載したKrank Revolution 1 Plusのキャビネット。
OFF	キャビネットを使用しません。

■ 別表2

設定値	使用するスケール	度数
−6	メジャースケール	6度下
−5		5度下
−4		4度下
−3		3度下
−m	マイナースケール	3度下
m		3度上

設定値	使用するスケール	度数
3	メジャースケール	3度上
4		4度上
5		5度上
6		6度上

■ 別表3

Color	ペダル最小値	ペダル最大値
1	0cent	+1オクターブ
2	0cent	+2オクターブ
3	0cent	−100cent
4	0cent	−2オクターブ
5	0cent	−∞

Color	ペダル最小値	ペダル最大値
6	−1オクターブ + 原音	+1オクターブ + 原音
7	−700cent + 原音	+500cent + 原音
8	ダブリング	デチューン + 原音
9	−∞(0Hz) + 原音	+1オクターブ + 原音

故障かな？と思う前に

電源が入らない

・電源スイッチが"ON"になっていることを確認する。バスパワーで駆動するときは"OFF"にしてからUSBケーブルを接続する。

・電池駆動時は、電池の残量を確認する。

音が出ない、非常に小さい

・接続を確認する。(→P4 ～ 5)

・パッチレベルを調節する。(→P16)

・マスターレベルを調節する。(→P20)

・エクスプレッションペダルで音量の調節を行っている場合は、適切な音量になるようにペダルの位置を調節する。

・本機がミュート状態になっていないことを確認する。(→P26)

ノイズが多い

・シールドケーブルが正常であることを確認する。

・ZOOM純正のACアダプターを使用する。

音が変に歪む／クセの強い音色になる

・出力機器に応じて、OUTPUTのパラメーターを設定する。(→P21)

・ギターのピックアップやG3/G3Xの前に接続する機器に応じて、ACTIVE/PASSIVEスイッチを正しく設定する。(→P5)

エフェクトがかからない

・エフェクトの処理量が制限を越えている場合、エフェクトグラフィックの上に"DSP Full!"と表示される。"DSP Full!"と表示されたエフェクトはバイパス状態になる。(→P10)

エクスプレッションペダルがうまく動作しない

・エクスプレッションペダルの設定を確認する。(→P18)

・エクスプレッションペダルを調節する。(→P37)

DAWに録音したレベルが小さい

・録音レベルの設定値を確認する。(→P25)

電池の消耗が早い

・マンガン電池を使用していないか確認する。連続使用可能時間は、アルカリ電池で6時間。

・電池の設定を確認する。(→P23)
電池の残量表示をより正確に行うには、使用している電池に設定を合わせる必要がある。

仕　様

エフェクトタイプ		116タイプ
同時使用エフェクト		6
パッチユーザーエリア		10パッチ×10バンク
サンプリング周波数		44.1kHz
A/D変換		24ビット128倍オーバーサンプリング
D/A変換		24ビット128倍オーバーサンプリング
信号処理		32ビット浮動小数+32ビット固定小数
周波数特性		20Hz ～ 20kHz+1dB−3dB（10kΩ負荷時）
ディスプレイ		LCD×3
入力		標準モノラルフォーンジャック 定格入力レベル　−20dBm 入力インピーダンス　1MΩ ACTIVE/PASSIVE　(スイッチ切り替え)
出力	**R**	標準モノラルフォーンジャック 最大出力レベル: ライン +5dBm（出力負荷インピーダンス10kΩ以上時）
	L/MONO/PHONES	標準ステレオフォーンジャック(ライン／ヘッドフォン兼用) 最大出力レベル: ライン +5dBm（出力負荷インピーダンス10kΩ以上時） フォーン 20mW+20mW（負荷32Ω時）
	BALANCED OUT	XLRジャック 出力インピーダンス: 100Ω(HOT-GND、COLD-GND)、200Ω(HOT-COLD) PRE/POST　(スイッチ切り替え) GND LIFT　(スイッチ切り替え)
コントロール入力		FP01/FP02/FS01入力
電源		ACアダプター　DC9Vセンターマイナス、500mA（ZOOM AD−16） 電池　単三乾電池 4本　連続駆動時間 6時間(アルカリ電池使用時) USB　バスパワー
外形寸法		G3　170mm(D) x 234mm(W) x 54mm(H) G3X　175mm(D) x 323mm(W) x 66mm(H)
USB		USB Audio
重量		G3　1.2kg G3X　1.6kg
オプション		エクスプレッションペダルFP01/FP02／フットスイッチFS01

・0dBm = 0.775Vrms

リズムリスト

#	PatternName	TimSig
1	GUIDE	4/4
2	8Beat1	4/4
3	8Beat2	4/4
4	8Beat3	4/4
5	8SHFFL	4/4
6	16Beat1	4/4
7	16Beat2	4/4
8	16SHFFL	4/4
9	Rock	4/4
10	Hard	4/4
11	Metal1	4/4
12	Metal2	4/4
13	Thrash	4/4
14	Punk	4/4

#	PatternName	TimSig
15	DnB	4/4
16	Funk1	4/4
17	Funk2	4/4
18	Hiphop	4/4
19	R'nR	4/4
20	Pop1	4/4
21	Pop2	4/4
22	Pop3	4/4
23	Dance1	4/4
24	Dance2	4/4
25	Dance3	4/4
26	Dance4	4/4
27	3Per4	3/4
28	6Per8	3/4

#	PatternName	TimSig
29	5Per4_1	5/4
30	5Per4_2	5/4
31	Latin	4/4
32	Ballad1	4/4
33	Ballad2	3/4
34	Blues1	4/4
35	Blues2	3/4
36	Jazz1	4/4
37	Jazz2	3/4
38	Metro3	3/4
39	Metro4	4/4
40	Metro5	5/4
41	Metro	

G3 / G3X
Guitar Effects & Amp Simulator

G3/G3Xのプリセットパッチはプロギタリストが作成しています。

●バンク C：リッチー・コッツェン　●バンク D：キコ・ルーレイロ
●バンク E：ロブ・カジアーノ　●バンク F：マイク・オーランド

このパッチリストに記載されている会社名、製品名などはすべて各社の所有する商号、商標であり、(株)ズームとは関係ありません。
すべての製品名、説明は、本機の開発中に参考とした製品を特定するために使用しました。

	BANK	PATCH	PATCH NAME	COMMENT
Demo	A	0	WAH BGN	BGN DRIVEを使ったドライブサウンド。エクスプレッションペダルを踏み込めば、ペダルワウがONになる。
		1	TREM FD	FD COMBOを使ったクリーンサウンド。エクスプレッションペダルの操作により、Tremolo効果をコントロール。
		2	DZ Bend	DZ DRIVEとPDL Mono Pitchを組み合わせたハイゲインサウンド。
		3	Movejet	シンプルなフランジャーサウンド。エクスプレッションペダルでFlangerのResonanceをコントロール。
		4	FunkyWah	ファンキーなペダルワウサウンド。コンプ&フェイザーをONにすれば単音ミュート・バッキングに最適な音色を得られる。
		5	MS Echo	エクスプレッションペダルの操作によりTapeEchoのMixをコントロールできる70's Marshallサウンド。
		6	MultiMod	DuoPhaseとStereoChorusの組み合わせから生まれるステレオ感たっぷりのリッチなモジュレーション・サウンド。
		7	ShuffleAT	Slicerにより、自動的にシャッフルのバッキング・パターンを作り出している。
		8	DriveA-Wah	心地よいドライブサウンドとオートワウの共演♪単音でもコードでも強弱に応じて歌います。
		9	Taste-AC	ライブで持ち替え要らず。アコースティックシュミレーターを使用したエアー感たっぷりの音色。
	B	0	GoodFuzz	ギターのボリュームがどの位置でも最高のファズサウンドを奏でます。ボリューム2付近のクリアなサウンドはまさに極上！
		1	Jazz	クールな音色のジャズ向きなサウンド。
		2	Fripper	ゆったりとしたループのアンビエントなReverseDelayサウンド。エクスプレッションペダルを動かしてReverseDelayをコントロール。
		3	Horn	Airエフェクトによる短い反射音を利用した管楽器風のサウンド。サックスをイメージしたフレーズがよく似合う。
		4	Clean FLNG	コーラスではなくフランジャーで音を揺らしたクリーンサウンド。レトロな雰囲気が良く合う。
		5	DST&VIBRO	Dist+とFD VIBROを組み合わせたブルージーなドライブサウンド。
		6	Fast Filt	ピッキングの強弱に素早く反応するフィルターサウンド。単音弾きで効果を発揮。
		7	CRY&BLUES	B-BREAKERを使ったクランチサウンド。エクスプレションペダルにはPedalCryをアサイン。
		8	BoostCity	TONE CITYを使ったドライブサウンド。BoosterをONにすれば更に迫力のあるトーンを得ることができる。
		9	Heaven	天国にいるかのような心地よいコード・サウンドを作り出すパッチ。白玉系のコードバッキングで使うのがお勧めだ。
Richie Kotzen	C	0	StereoFunk	クールでファンキーなオートワウサウンド。Airを使用して広がりのあるステレオ感を演出。
		1	Tele ClnRW	ワイドなステレオ感とハードなコンプサウンド。バッキング向けクリーンサウンド。
		2	410BlsSolo	US BLUES　4x10コンボサウンドにディレイとリバーブをプラス。オープンコードを白玉で弾いた時のサスティンに注目。
		3	Str Cln LD	コーラス、ディレイを併用し、コンプ感を立たせたトーン。クリーントーンだがハイゲインアンプで鳴らしたいソロ向きのサウンド。
		4	Trem Clean	ビンテージ感のあるクリーン・サウンド。エクスプレッションペダルでトレモロをコントロール。
		5	Elec Rhyth	EarlyRefをわずかに混ぜたクラシックハードロック向きリズムサウンド。半ズボンとランドセルがキーワード。
		6	Washed Out	CAR DRIVE、Cho+Dly、Compを使用。何重にも重ねたギターサウンドのような壮大なオーバードライブサウンド。
		7	BigFatFlng	ダーティでパンチのあるローのフランジギターサウンド。クリーンなアンプでもファットなロックサウンドに激変。
		8	Robo Funk	M Comp、RndmFLTR、ParaEQによるシックなファンクサウンド。歯切れよいスタカートの単音弾きに最適。
		9	Fool Frnds	アコースティックギターをダイレクトにアンプへ通したサウンドをシミュレート。リバーブはお好みで。
Kiko Loureiro	D	0	MatchVibe	MATCH 30によるクラシック・ロックトーン。OverDriveをオンでリード、TheVibeをONにしてバッキング。
		1	Revolving	ローエンドの美しいヘヴィサウンド。リフに最適。ブースターとディレイも使用可能。モダンメタルスタイルのソロにも最適。
		2	Livid	コーラスと2 基のディレイを使用したアルペジオ奏法やコード弾きに最適な広がりをプラスするクリーンサウンド。
		3	ValleyRock	8 0 年代ヘヴィロックサウンド。フランジャーとディレイをプラスすればヴァン・ヘイレンサウンドに。
		4	IndieDrive	2タイプのディレイを使用したインディーロックサウンド。それぞれのディレイのオン/オフでサウンドにバリエーションをプラス。
		5	MetallicCh	薄めにかかるコーラスが広がり感を演出するモダンヘヴィサウンド。
		6	Progressng	左右に広がるモジュレーションディレイが効果的な速弾き向けプログレッシブメタル用ソロトーン。
		7	Enfermo	Boosterを使用したベヴィロックトーン。リードサウンドを極限にまでブースト。
		8	7 mirrors	謎多きギターマスター、アラン・ホールズワースに捧げるパッチ。
		9	HolyShift	ピッチシフターをフィーチャーしたサウンド。ソロに最適。エクスプレッションペダルで、HPSのMixをコントロール。
Rob Caggiano	E	0	Honeydrip	単音メロディなど、リードプレイに最適な万能トーン。
		1	It's Alive	ギターの音程によって、人声のようなサウンドになるソロ向けキラーサウンド。
		2	Tropicana	TANGERINEのアンプサウンドをフィーチャーしたリードトーン。
		3	Thrash Em	説明不要の王道スラッシュサウンド。
		4	Zipper	強烈に反抗的なファズサウンド。Airによりサウンドに深みをプラス。
		5	Solottery	BG CRUNCHを使用したスムーズでコンプの利いたソロサウンド。AnalogDlyがサウンドに程良い暖かみをプラス。
		6	Creeper	不気味で恐怖を感じるサウンド。アンプでの使用に最適。
		7	Heavy D	Z Bottom、BG DRIVEを使用したドロップDチューニング向けヘヴィトーン。
		8	Classic	クラシックロックの雰囲気たっぷりのサウンド。アンプでの使用が最適。
		9	Wood	Governor、M Comp、DELUXE-Rを使用したウッディなドライブ・トーン。Cryにより人声のような雰囲気を演出。

	BANK	PATCH	PATCH NAME	COMMENT
Mike Orlando	F	0	XtremeWah	スペーシーでディストーションのかかったオートワウサウンド。エクスプレッションペダルでディレイのフィードバックをコントロール。
		1	HeavyMedal	激しい歪みのヘヴィメタル/ロックサウンド。リズムにもリードにも最適。
		2	MetaSynCor	シンセオクターブと派手なディレイによるビッグなサウンド。エクスプレッションペダルでシンセをコントロール。
		3	StackedUp	クラシックなブリティッシュロック・トーン。エクスプレッションペダルでディレイをコントロール。
		4	AngelFaze	アコースティックサウンドに美しいフェイズがかかったようなトーンをプラス。エクスプレッションペダルでFilterDlyのMixをコントロール。
		5	MrGovenor	Governorを使用したロック向きオーバードライブサウンド。エクスプレッションペダルでDelayのMixをコントロール。
		6	PitchedOut	トリッキーなソロに最適なクレイジーなピッチトランスポーズサウンド。エクスプレッションペダルでHPSのMixをコントロール。
		7	Open Wah!	ソロやコードワークに最適なCryエフェクトサウンド。エクスプレッションペダルでDly+Reverbのディレイをコントロール。
		8	CrunchCore	ビッグなロックサウンドに、コーラスによるワイド感をプラス。エクスプレッションペダルでStereoChoのMixをコントロール。
		9	DreamScape	ピッチが変化したディレイを散りばめたクリーンフィルターサウンド。トリッキーなプレイやギター単体でのプレイに最適。
Amp Modeling	G	0	FD COMBO	FD COMBOを使ったクリーンサウンド。ペダルを踏み込むとPedalVxがON。
		1	DELUXE-R	DELUXE-Rを使ったクランチサウンド。HotBoxをONにして更にブーストも可能。
		2	FD VIBRO	FD VIBROを使ったクランチサウンド。エクスプレッションペダルを動かすことでTremoloをプラス。
		3	US BLUES	US BLUESを使ったクランチサウンド。エクスプレッションペダルを動かすことでTapeEchoが加わる。
		4	VX COMBO	VX COMBOを使ったクランチサウンド。エクスプレッションペダルを動かすことで、Ensembleが加わる。
		5	VX JMI	VX JMIを使ったクランチサウンド。ソロでBoosterをON。
		6	BG CRUNCH	BG CRUNCHを使ったクランチサウンド。EarlyRefが隠し味。
		7	MATCH 30	MATCH 30を使ったクリーンサウンド。Airで広がりを演出。
		8	CAR DRIVE	CAR DRIVEをつかったクランチサウンド。小型アンプならではの箱鳴りが特徴。
		9	TW ROCK	TW ROCKを使ったクランチサウンド。PhaseDlyによる残響音が特徴。
	H	0	TONE CITY	TONE CITYを使ったクランチサウンド。エクスプレッションペダルを動かすことでFlangerが加わる。
		1	HW STACK	HW STACKを使ったクリーンサウンド。EarlyRefとAirを組みわせて音像に立体感を持たせた。
		2	TANGERINE	TANGERINEを使ったクランチサウンド。ポイントでPhaserをON。
		3	B-BREAKER	B-BREAKERを使ったクランチサウンド。オープンバックならではの開放的な音色が特徴。
		4	MS CRUNCH	MS CRUNCHとT Screamを組み合わせたソロ用サウンド。PingPong Delayが特徴。
		5	MS 1959	MS 1959を使ったクランチサウンド。先頭にはTheVibeがスタンバイ。
		6	MS DRIVE	MS DRIVEを使ったドライブサウンド。CompをONにすることでクリーンサウンドを得ることができる。
		7	BGN DRIVE	BGN DRIVEを使ったドライブサウンド。エクスプレッションペダルでStereoDlyのMixをコントロール。
		8	BG DRIVE	BG DRIVEを使ったハイゲインサウンド。エクスプレッションペダルを動かせば2オクターブアップ！
		9	DZ DRIVE	DZ DRIVEを使ったハイゲインサウンド。歯切れのよいタイトな音質が特徴。
	I	0	ALIEN	ALIENを使ったハイゲインサウンド。ファットなローエンドが特徴のモンスタートーン。
		1	REVO-1	REVO-1を使ったハイゲインサウンド。NoiseGateでノイズをシャットアウト。
Guitar Legend		2	JB Crunch	ジェフ・ベックのプレイする「アメイジング・グレイス」のようなエモーショナルなプレイに最適なロングリバーブ・サウンド。
		3	BrianDL	クィーンの「ブライトン・ロック」でのブライアン・メイをイメージしたパッチ。2拍で左右に飛び交うディレイがポイント。
		4	Smooth	エリック・ジョンソンの「Cliffs of Dover」でのプレイをイメージしたスムースなディストーション・サウンド。
		5	Hendrix	踏み込めばPedalVxがONになるジミ・ヘンドリックスサウンド。PedalVxと、TheVibeをペダルで操作可能。
		6	MetalKirk	Mesa Boogie Dual Rectifierのモデリングサウンド。適度なゲインでリフに最適。エクスプレションペダルでワウをON。
		7	U2...	U2のギタリストThe Edgeに代表される左右に飛ぶ付点八分音符ディレイサウンド。
		8	E.V.H	ヴァン・ヘイレンの「You Really Got Me」の歯切れの良いリフサウンドを再現。
		9	Beatle AC	ビートルズの初期に使用されていた独特の粘りのあるクランチサウンド。
	J	0	J.Page	マディソンスクエアガーデン・ライブでのジミー・ペイジ・サウンドを再現。ポイントでワウをON！
		1	Layla...	エリック・クラプトン永遠の名曲「いとしのレイラ」サウンドです。ストラトのハーフトーンで楽しんでください。
		2	Mr.Moore	ゲイリー・ムーアに捧げる極上のマーシャルサウンド。
		3	M.S-Wah	誰もが一度は試した事のあるマイケル・シェンカーのワウ半止めサウンド♪
		4	JazzFusion	ジョン・スコフィールドをイメージしたクランチ+コーラス・サウンド。ファンキーなジャズフュージョンにぴったり。
SFX		5	Step Chord	いつも弾いている曲にTAPボタンでテンポを合わせパワーコードを弾くだけで新しいアレンジが加わります。
		6	FilterCLN	M-Filterがピッキングの強弱にゆっくり反応するクリーン・サウンド。カッティングやアルペジオなどのコードプレイで効果を発揮します。
		7	Theremin	テルミンの不思議なサウンドをMonoSynthを使ってシミュレート。アームでピッチを大きく動かすとよりリアルになる。
		8	Atom	PitchDlyの音程を2度に設定することにより、ホールトーン・サウンドを再現。
		9	DreamSeq	Z DreamとSeqFLTRを使ったSFXサウンド。エクスプレッションペダルでStereoDlyのMixをコントロール。